

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、平成27年に策定した「第2次新城市地域福祉計画」の見直しを行うにあたり、市民の現在の福祉についての考えや意見を把握し、円滑な計画見直しの基礎資料とするために市民を対象に調査を実施しました。

2. 調査概要

- (1) 調査地域 : 新城市全域
- (2) 調査対象者 : 新城市在住の18歳以上の方（無作為抽出）
- (3) 調査期間 : 平成29年8月4日から平成29年8月21日
: アンケート最終集計9月13日

配布数	回収数	回収率
2,000	687	34.4%

4. 報告書の見方

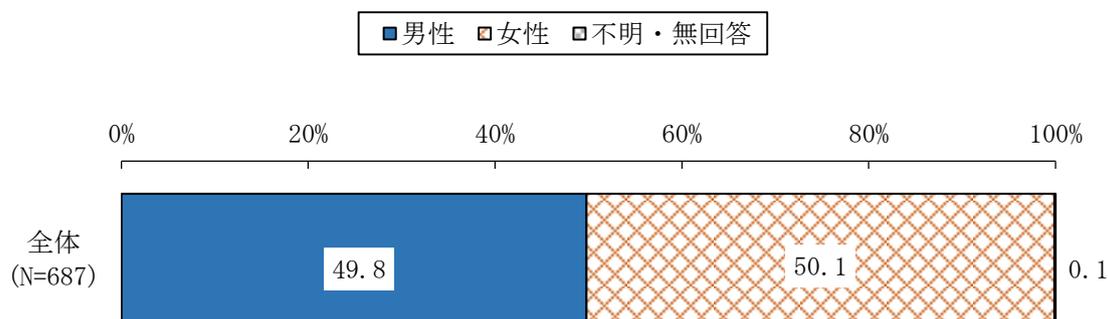
- 図表中の「N数 (number of case)」は集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を示しています。
- 図表中の「SA (single answer)」は単数回答、「MA (multiple answer)」は複数回答、「NA (numeric answer)」は数量回答を示しています。
- グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問（一つだけに○をつけるもの）であっても合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるものなど）は「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性について

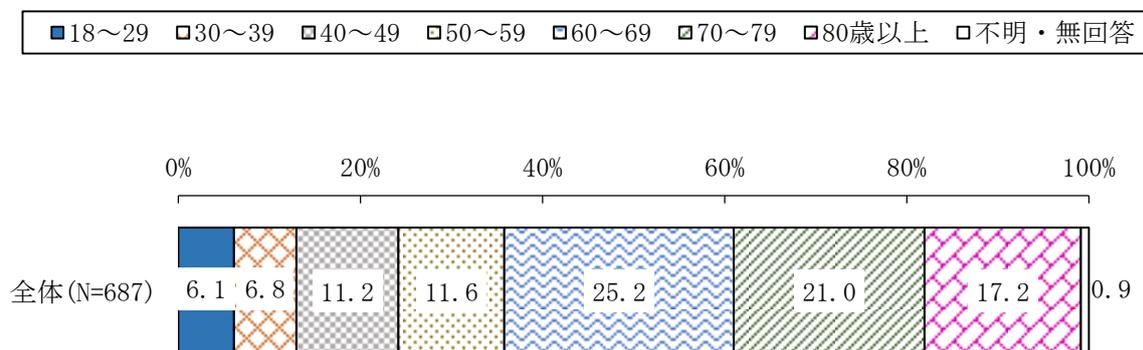
問1 あなたの性別を教えてください。(SA)

性別は、「男性」が49.8%、「女性」が50.1%となっています。



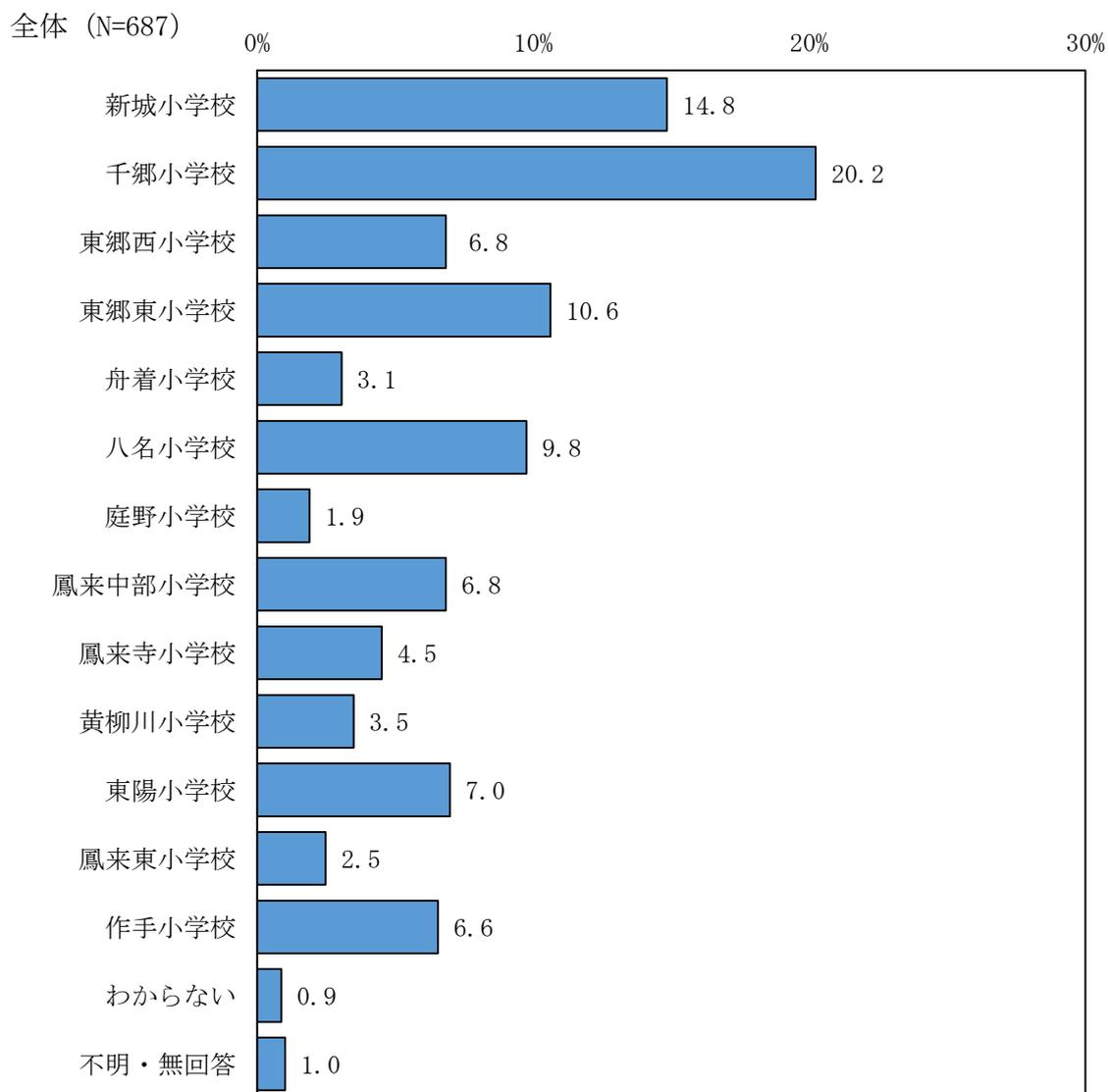
問2 あなたの平成29年8月1日現在の年齢は？(NA)

年齢は、「60～69歳」と最も高く、次いで「70～79歳」、「80歳以上」となっています。



問3 あなたのお住まいは、どの地区（小学校区）にありますか。（SA）

居住地区は、「千郷小学校」が最も高く、次いで「新城小学校」となっています。



2. 住んでいる地域との関わりについて

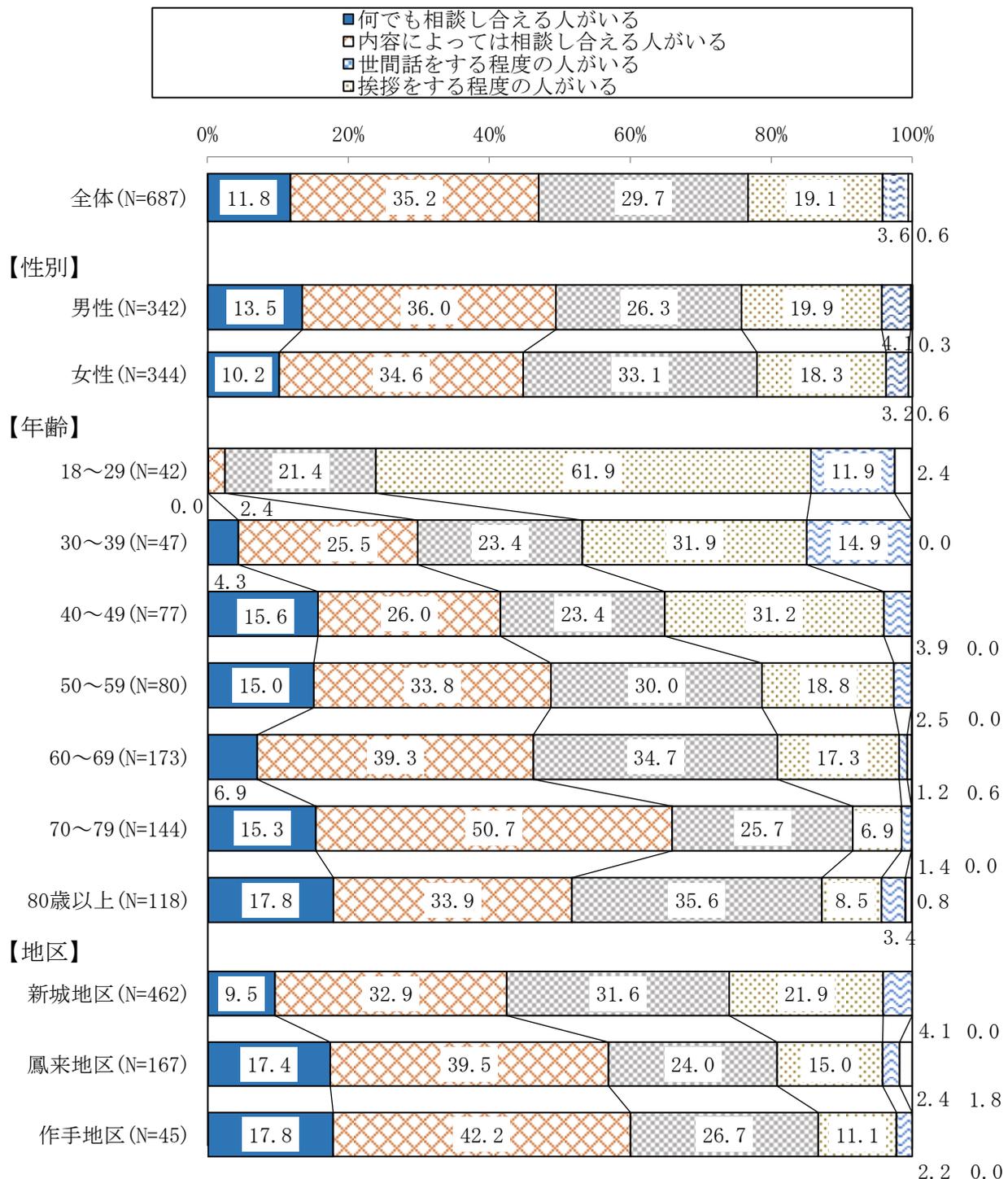
問4 あなたは、近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか。(SA)

『地域』の人との付き合いは、「内容によっては相談し合える人がいる」が最も高く、次いで「世間話をする程度の人がある」、「挨拶をする程度の人がある」の順となっています。

性別では、男女とも同じ傾向で、「内容によっては相談し合える人がいる」が最も高く、次いで「世間話をする程度の人がある」となっていますが、「何でも相談し合える人がいる」男性の方が女性より高くなっています。

年齢別では79歳まで年齢が上がるにつれて「内容によっては相談し合える人がいる」が高くなる傾向で、逆に「挨拶をする程度の人がある」は低くなっています。

地区別では、作手地区で「内容によっては相談し合える人がいる」が最も高くなっています。



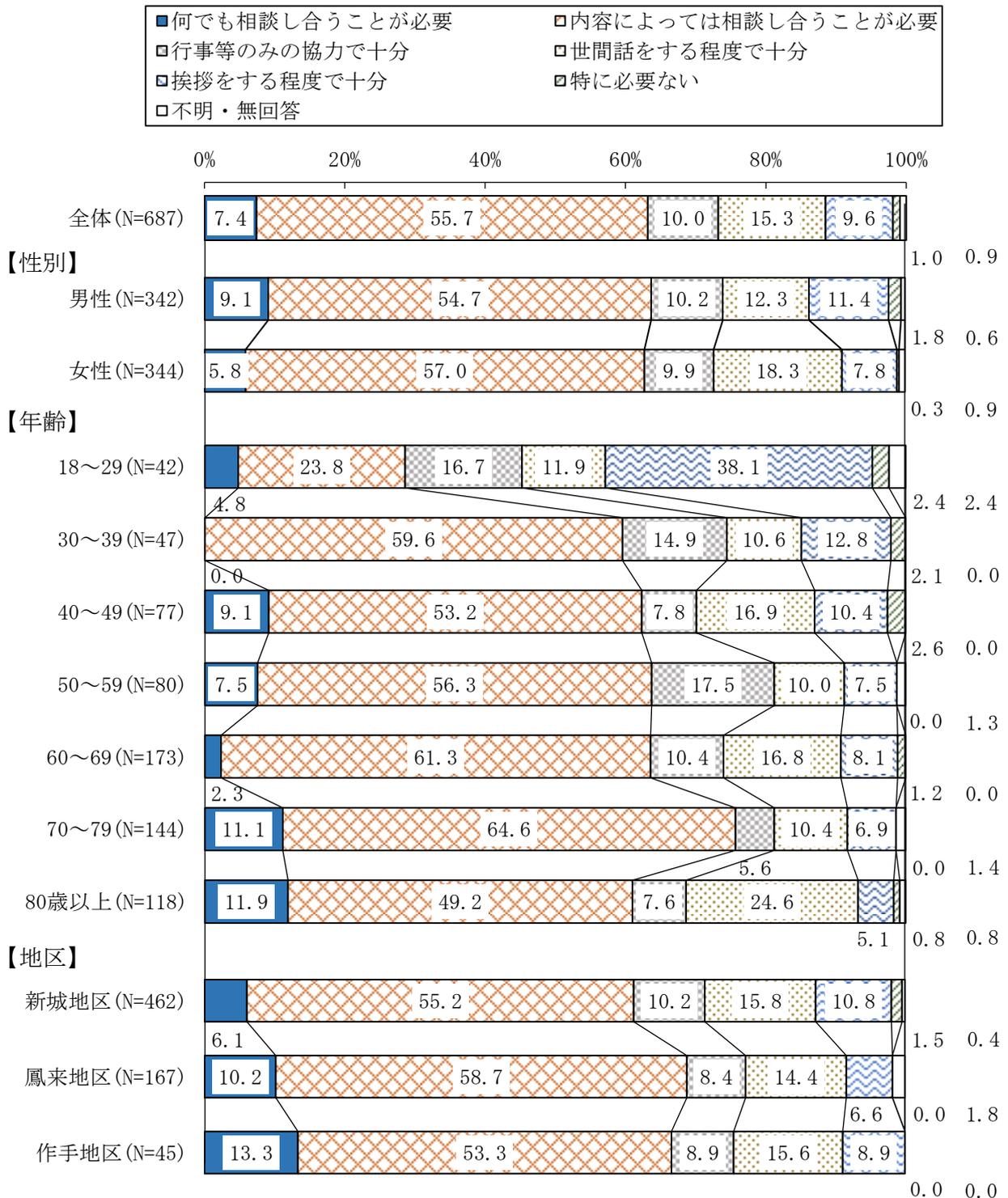
問5 近所の人との付き合いについてあなたの考えに近いのはどれですか。 (SA)

近所の人との付き合いについての考えは、「内容によっては相談し合うことが必要」が最も高く、次いで「世間話をする程度で十分」となっています。

性別では男女とも「内容によっては相談し合うことが必要」が最も高く、次いで「世間話をする程度で十分」となっています。

年齢別では、18～29歳で「特に必要ない」、30歳以上で「内容によっては相談し合うことが必要」が最も高くなっています。

地区別では、全地区で「内容によっては相談し合うことが必要」が最も高く、次いで「世間話をする程度で十分」となっています。



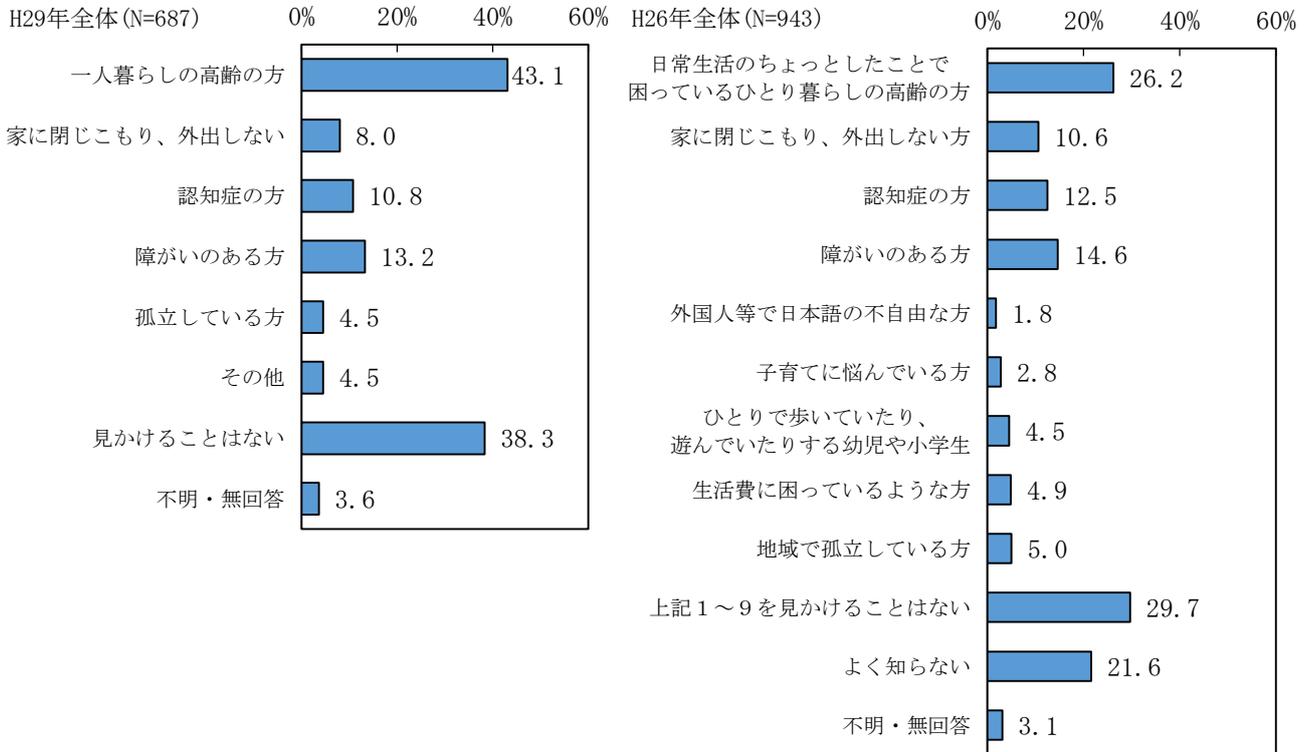
問6 あなたの近所で、次の「何らかの支援を必要とするような方」を見かけますか。(MA)

近所で何らかの支援を必要とするような方は、「ひとり暮らしの高齢の方」が最も高く、次いで「見かけることはない」となっています。

性別では、男女ともに「ひとり暮らしの高齢の方」が最も高く、次いで「見かけることはない」となっています。

年齢別では、18～39歳と60～69歳、60歳以上で「見かけることはない」、40～59歳と70～79歳で「ひとり暮らしの高齢の方」が最も高くなっています

地区別では、新城地区で「見かけることはない」、鳳来地区と作手地区で「ひとり暮らしの高齢者の方」が最も高くなっています。



	一人暮らしの高齢の方		家に閉じこもり、外出しない		認知症の方		障がいのある方		孤立している方		その他		見かけることはない		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	147	43.0	27	7.9	40	11.7	59	17.3	17	5.0	15	4.4	133	38.9	7	2.0
女性(N=344)	149	43.3	28	8.1	34	9.9	32	9.3	14	4.1	16	4.7	130	37.8	17	4.9
【年齢】																
18～29(N=42)	11	26.2	0	0.0	3	7.1	1	2.4	0	0.0	1	2.4	24	57.1	2	4.8
30～39(N=47)	17	36.2	3	6.4	5	10.6	6	12.8	2	4.3	0	0.0	24	51.1	1	2.1
40～49(N=77)	40	51.9	1	1.3	7	9.1	10	13.0	1	1.3	5	6.5	27	35.1	1	1.3
50～59(N=80)	43	53.8	6	7.5	11	13.8	8	10.0	5	6.3	4	5.0	26	32.5	1	1.3
60～69(N=173)	71	41.0	16	9.2	21	12.1	36	20.8	8	4.6	6	3.5	72	41.6	2	1.2
70～79(N=144)	71	49.3	19	13.2	17	11.8	17	11.8	12	8.3	9	6.3	45	31.3	3	2.1
80歳以上(N=118)	41	34.7	10	8.5	10	8.5	12	10.2	3	2.5	6	5.1	43	36.4	14	11.9
【地区】																
新城地区(N=462)	182	39.4	36	7.8	52	11.3	61	13.2	22	4.8	14	3.0	201	43.5	13	2.8
鳳来地区(N=167)	85	50.9	16	9.6	20	12.0	19	11.4	6	3.6	13	7.8	45	26.9	8	4.8
作手地区(N=45)	26	57.8	1	2.2	2	4.4	8	17.8	3	6.7	3	6.7	12	26.7	2	4.4

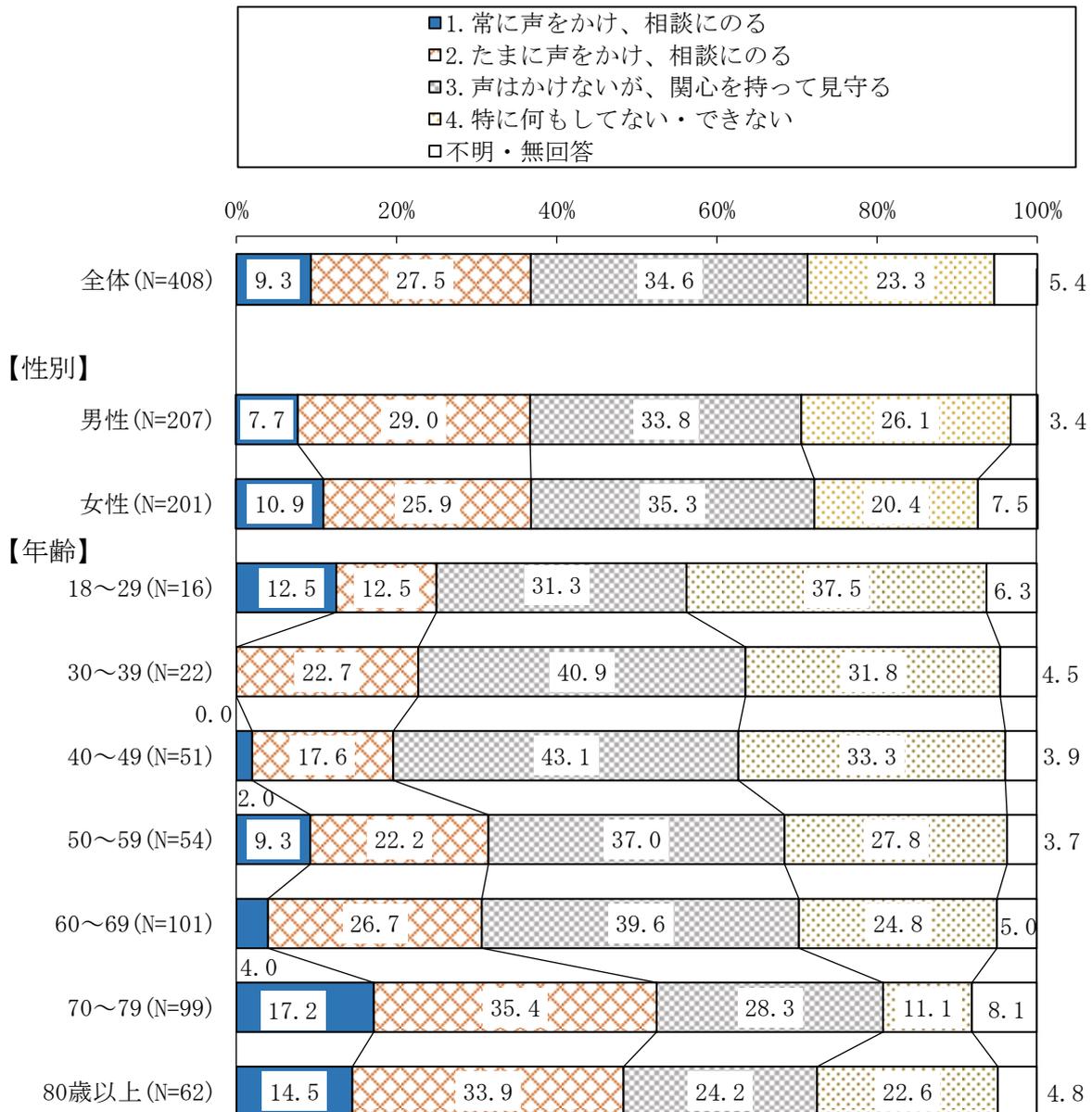
問6-1 問6で1～6を選択した方にお聞きします。

特によく見かける方に関して、あなたのこれまでの対応は次のどれですか。(SA)

何らかの支援を必要とするような方への対応は、「声はかけないが、関心を持って見守る」が最も高く、次いで「たまに声をかけ、相談にのる」、「特に何もしていない・できない」となっています。

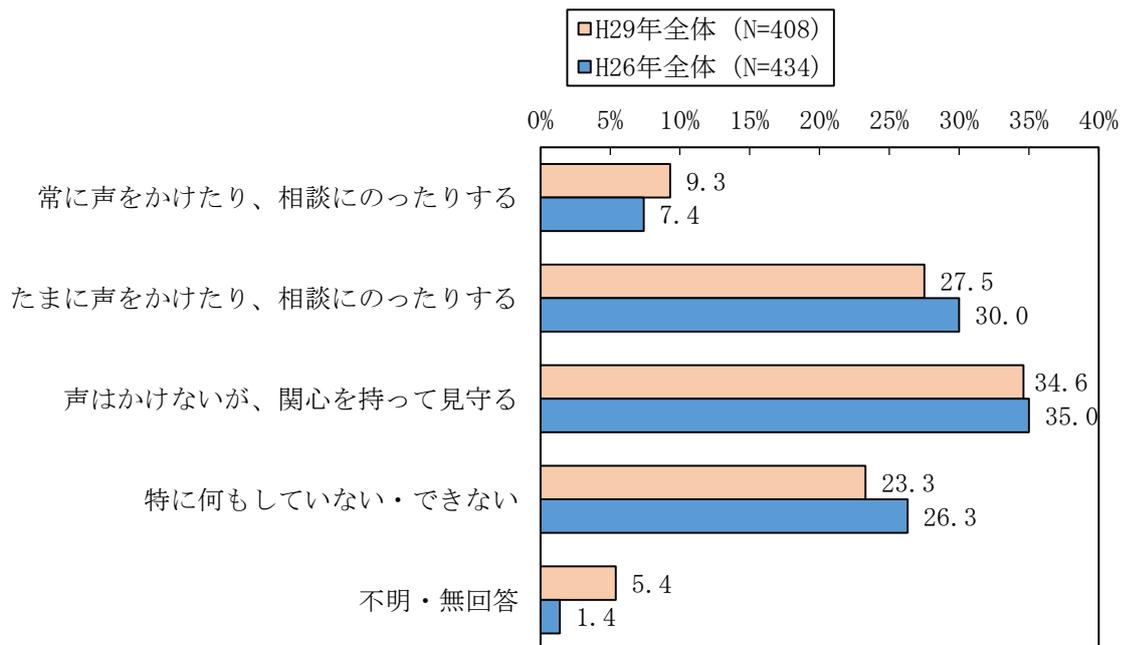
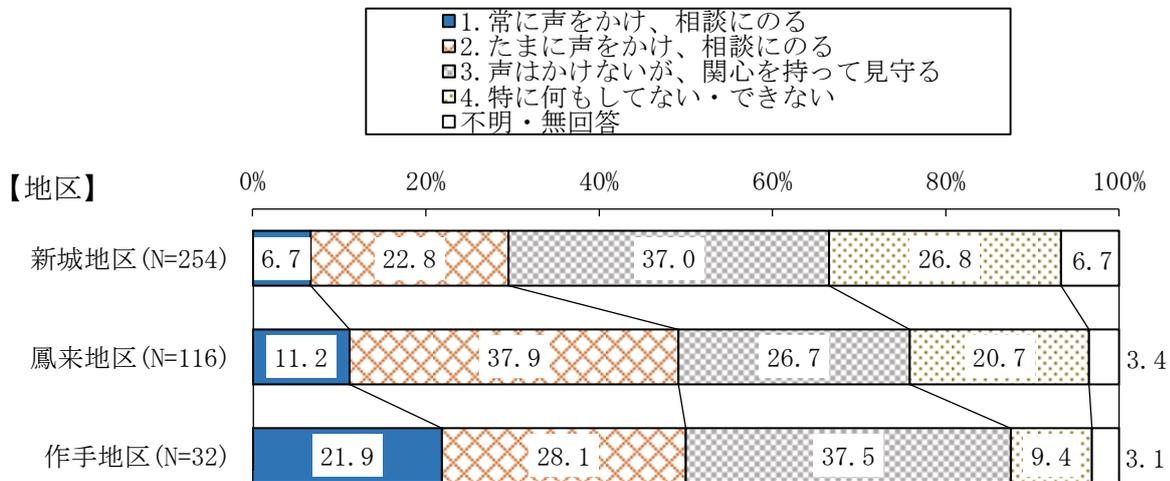
性別では、男女ともに「声はかけないが、関心を持って見守る」が最も高く、次いで「たまに声をかけ、相談にのる」となっています。

年齢別では、18～29歳で「特に何もしていない・できない」が、30～69歳で「声はかけないが、関心を持って見守る」が、70歳以上で「たまに声かけ、相談にのる」が最も高くなっています。



地区別では新城地区と作手地区では「声をかけないが、関心を持っている」、鳳来地区では「たまに声をかけ、相談にのる」が最も高く、次いで新城地区は「特になにもしていない、できない」、鳳来地区は「声かけはないが、関心を持っている」、作手地区は「たまに声をかけ、相談にのる」となっています。

平成26年の調査結果と比較すると、平成29年の方が「常に声をかけたり、相談にのる」がやや増加し、「たまに声をかけ、相談にのる」、「声はかけないが、関心を持って見守る」、「特に何もしていない・できない」がやや減少しています。



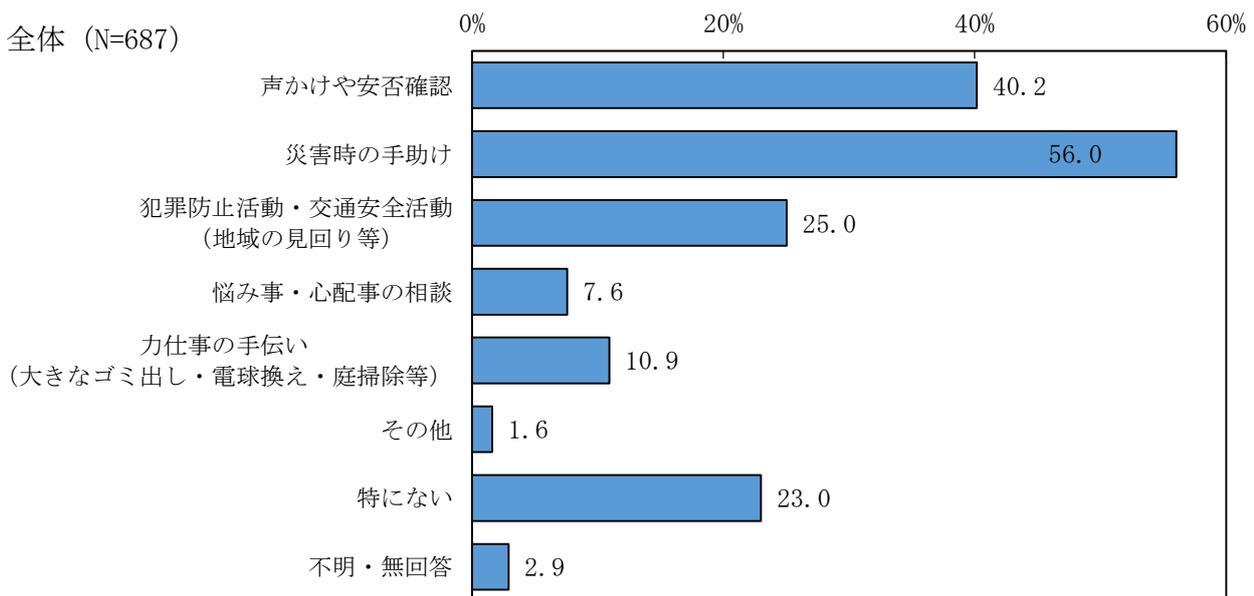
問7 あなたは、近所の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思いますか。(MA)

あなたが、近所の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思ったことは、「災害時の手助け」が最も高く、次いで「声かけ安否確認」、「犯罪防止活動、交通安全活動（地域の見回り等）」となっています。

性別では男女ともに「災害時の手助け」で最も高く、次いで「声かけや安否確認」となっています。

年齢別では、全年齢で「災害時の手助け」が最も高く、次いで「声かけや安否確認」となっています。

地区別では、新城地区と鳳来地区で「災害時の手助け」、作手地区は「災害時の手助け」、「声かけや安否確認」が最も高く、次いで新城地区と鳳来地区で「声かけや安否確認」、作手地区では「特にない」となっています。



	声かけや安否確認		災害時の手助け		等(交通犯罪地域の全見回り活動)		の悩み相談・心配事		庭し(力掃・大掃除等)換え・ゴミ出し		その他		特にない		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	131	38.3	183	53.5	87	25.4	19	5.6	30	8.8	4	1.2	86	25.1	8	2.3
女性(N=344)	145	42.2	202	58.7	85	24.7	33	9.6	45	13.1	7	2.0	45	13.1	11	3.2
【年齢】																
18～29(N=42)	14	33.3	27	64.3	12	28.6	1	2.4	7	16.7	0	0.0	9	21.4	1	2.4
30～39(N=47)	22	46.8	34	72.3	21	44.7	2	4.3	5	10.6	0	0.0	7	14.9	1	2.1
40～49(N=77)	34	44.2	48	62.3	31	40.3	5	6.5	7	9.1	2	2.6	13	16.9	3	3.9
50～59(N=80)	34	42.5	56	70.0	24	30.0	7	8.8	10	12.5	1	1.3	14	17.5	2	2.5
60～69(N=173)	66	38.2	97	56.1	36	20.8	12	6.9	15	8.7	0	0.0	40	23.1	4	2.3
70～79(N=144)	59	41.0	68	47.2	27	18.8	17	11.8	15	10.4	2	1.4	39	27.1	4	2.8
80歳以上(N=118)	47	39.8	51	43.2	20	16.9	8	6.8	16	13.6	6	5.1	35	29.7	4	3.4
【地区】																
新城地区(N=462)	178	38.5	261	56.5	114	24.7	31	6.7	51	11.0	4	0.9	111	24.0	9	1.9
鳳来地区(N=167)	73	43.7	96	57.5	46	27.5	19	11.4	17	10.2	5	3.0	36	21.6	8	4.8
作手地区(N=45)	20	44.4	20	44.4	8	17.8	2	4.4	5	11.1	2	4.4	10	22.2	2	4.4

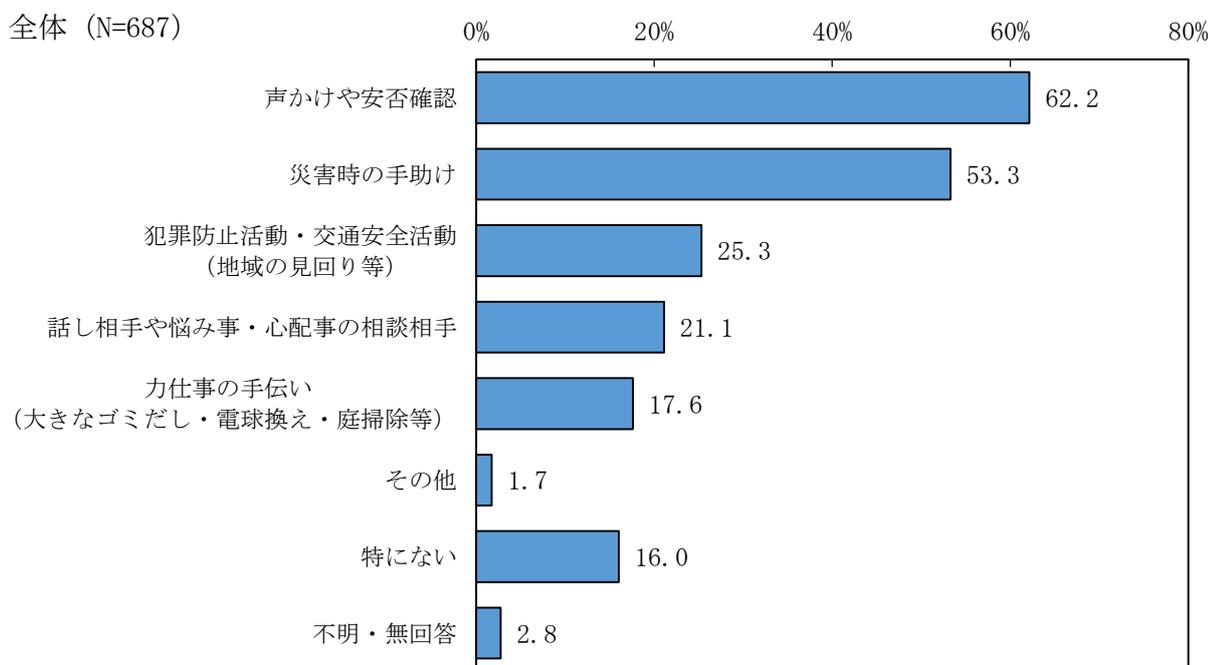
問8 あなた自身が、近所の人に対して手助けしたり、協力できることはありますか。(MA)

自身が、近所の人に対して手助けしたり、協力できることは、「声かけや安否確認」が最も高く、次いで「災害時の手助け」となっています。

性別では、男性は「災害時の手助け」が最も高く、次いで「声かけや安否確認」がなっています。女性は「声かけや安否確認」で最も高く、次いで「災害時の手助け」となっています。

年齢別では、18～29歳と40～49歳は「災害時の手助け」が、30～39歳と60歳以上では「声かけや安否確認」、50～59歳では「声かけや安否確認」と「災害時の手助け」が最も高くなっています。

地区別では、新城地区で「声かけや安否確認」、鳳来地区と作手地区で「災害時の手助け」が最も高くなっています。



	声かけや安否確認		災害時の手助け		等(交犯罪地域安防の全止見活回動)・		談事話相・し手心配事やの悩み相		庭し(力掃除電き事等)換えミ出		その他		特にない		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	194	56.7	205	59.9	113	33.0	63	18.4	85	24.9	6	1.8	52	15.2	9	2.6
女性(N=344)	233	67.7	161	46.8	61	17.7	82	23.8	36	10.5	6	1.7	58	16.9	9	2.6
【年齢】																
18～29(N=42)	18	42.9	25	59.5	6	14.3	8	19.0	12	28.6	1	2.4	7	16.7	1	2.4
30～39(N=47)	35	74.5	33	70.2	16	34.0	10	21.3	12	25.5	0	0.0	3	6.4	0	0.0
40～49(N=77)	44	57.1	49	63.6	26	33.8	13	16.9	19	24.7	1	1.3	9	11.7	3	3.9
50～59(N=80)	55	68.8	55	68.8	27	33.8	12	15.0	17	21.3	1	1.3	13	16.3	2	2.5
60～69(N=173)	110	63.6	106	61.3	54	31.2	32	18.5	39	22.5	5	2.9	24	13.9	2	1.2
70～79(N=144)	100	69.4	71	49.3	32	22.2	41	28.5	18	12.5	3	2.1	17	11.8	5	3.5
80歳以上(N=118)	60	50.8	25	21.2	12	10.2	27	22.9	3	2.5	1	0.8	37	31.4	5	4.2
【地区】																
新城地区(N=462)	283	61.3	245	53.0	116	25.1	97	21.0	75	16.2	9	1.9	83	18.0	7	1.5
鳳来地区(N=167)	108	21.6	97	58.1	44	26.3	36	21.6	33	19.8	1	0.6	23	13.8	8	4.8
作手地区(N=45)	26	22.2	17	37.8	9	20.0	10	22.2	11	24.4	2	4.4	4	8.9	3	6.7

3. 悩みごとや困りごとの相談についておたずねします

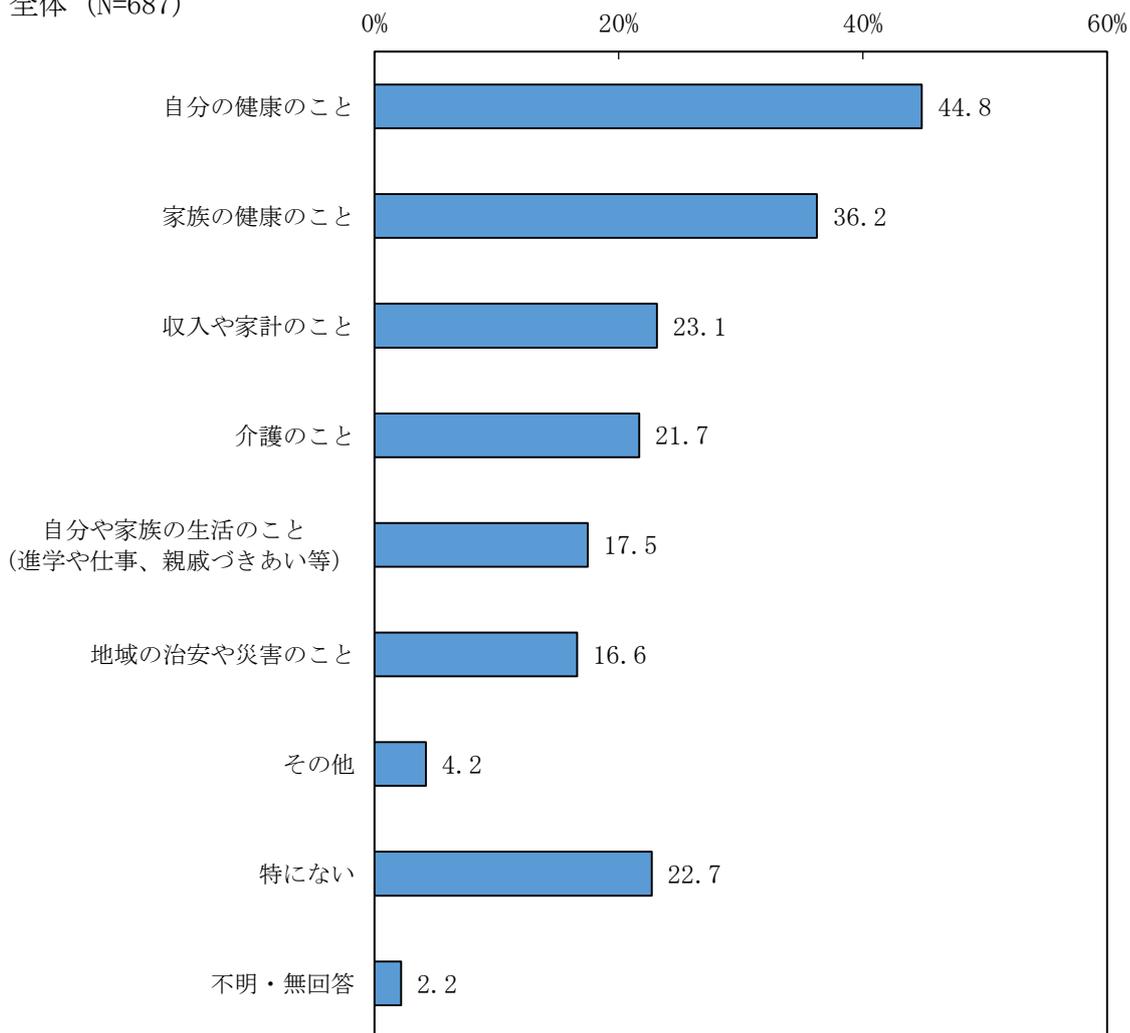
問9 あなたは、現在、日々の生活の中で、どのような悩みや不安がありますか。(MA)

日々の生活の中での悩みや不安は、「自分の健康のこと」が最も高く、次いで「家族のこと」、「収入や家計のこと」となっています。

性別では、男女ともに「自分の健康のこと」が最も高く、次いで「家族の健康のこと」となっています。

年齢別では18～29歳では「自分や家族の生活のこと（進学や仕事、親戚づきあい等）」、30～39歳では「収入や家計のこと」、40～49歳では「自分や家族の生活のこと（進学や仕事、親戚づきあい等）」、50～59歳では「家族の健康のこと」、60歳以上では「自分の健康のこと」がそれぞれ最も高くなっています。

全体 (N=687)



	と自分の健康のこと		と家族の健康のこと		と収入や家計のこと		介護のこと		等)親戚づきあい(活の進学や仕事、自分や家族の生活のこと		害地域の治安や災害のこと		その他		特にない	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	148	43.3	122	35.7	78	22.8	73	21.3	51	14.9	50	14.6	18	5.3	87	25.4
女性(N=344)	160	46.5	127	36.9	81	23.5	76	22.1	69	20.1	64	18.6	11	3.2	69	20.1
【年齢】																
18～29(N=42)	10	23.8	11	26.2	8	19.0	4	9.5	16	38.1	12	28.6	1	2.4	14	33.3
30～39(N=47)	14	29.8	14	29.8	19	40.4	6	12.8	13	27.7	4	8.5	2	4.3	12	25.5
40～49(N=77)	21	27.3	26	33.8	24	31.2	15	19.5	32	41.6	12	15.6	1	1.3	19	24.7
50～59(N=80)	21	26.3	31	38.8	17	21.3	26	32.5	12	15.0	16	20.0	3	3.8	19	23.8
60～69(N=173)	82	47.4	60	34.7	49	28.3	39	22.5	23	13.3	32	18.5	12	6.9	44	25.4
70～79(N=144)	75	52.1	55	38.2	21	14.6	24	16.7	14	9.7	19	13.2	5	3.5	33	22.9
80歳以上(N=118)	81	68.6	50	42.4	19	16.1	34	28.8	10	8.5	18	15.3	5	4.2	15	12.7
【地区】																
新城地区(N=462)	197	42.6	170	36.8	118	25.5	102	22.1	82	17.7	77	16.7	16	3.5	114	24.7
鳳来地区(N=167)	80	47.9	61	36.5	30	18.0	34	20.4	27	16.2	31	18.6	10	6.0	28	16.8
作手地区(N=45)	24	53.3	13	28.9	7	15.6	11	24.4	7	15.6	5	11.1	2	4.4	12	26.7

	不明・無回答	
	件数	%
【性別】		
男性(N=342)	4	1.2
女性(N=344)	10	2.9
【年齢】		
18～29(N=42)	1	2.4
30～39(N=47)	0	0.0
40～49(N=77)	2	2.6
50～59(N=80)	3	3.8
60～69(N=173)	1	0.6
70～79(N=144)	6	4.2
80歳以上(N=118)	1	0.8
【地区】		
新城地区(N=462)	4	0.9
鳳来地区(N=167)	8	4.8
作手地区(N=45)	2	4.4

問9-1 問9で1～7（何らかの悩みや不安がある）を選択した方にお聞きします。あなたは、生活上の悩みや不安を、誰（どこ）に相談していますか。（MA）

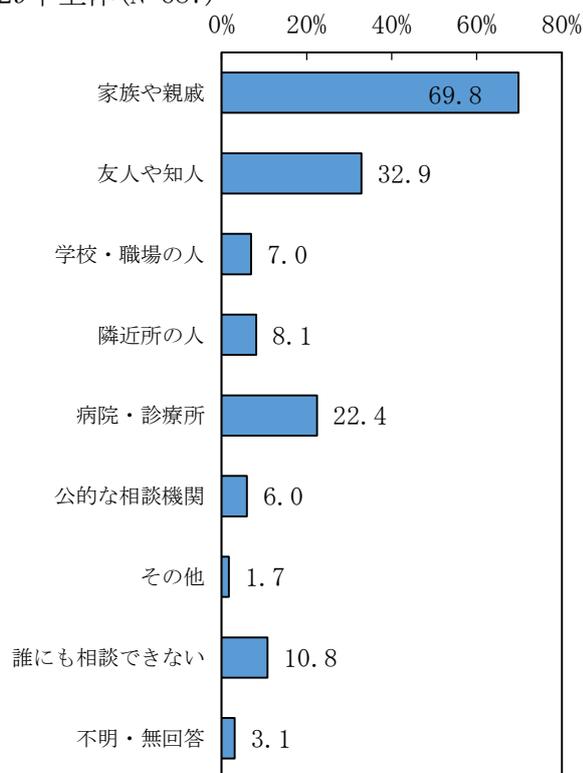
生活上の悩みや不安の相談先は、「家族や親戚」が最も高く、次いで「友人や知人」、「病院・診療所」となっています。

性別では、男女とも「家族や親戚」が最も高く、次いで「友人や知人」となっています。

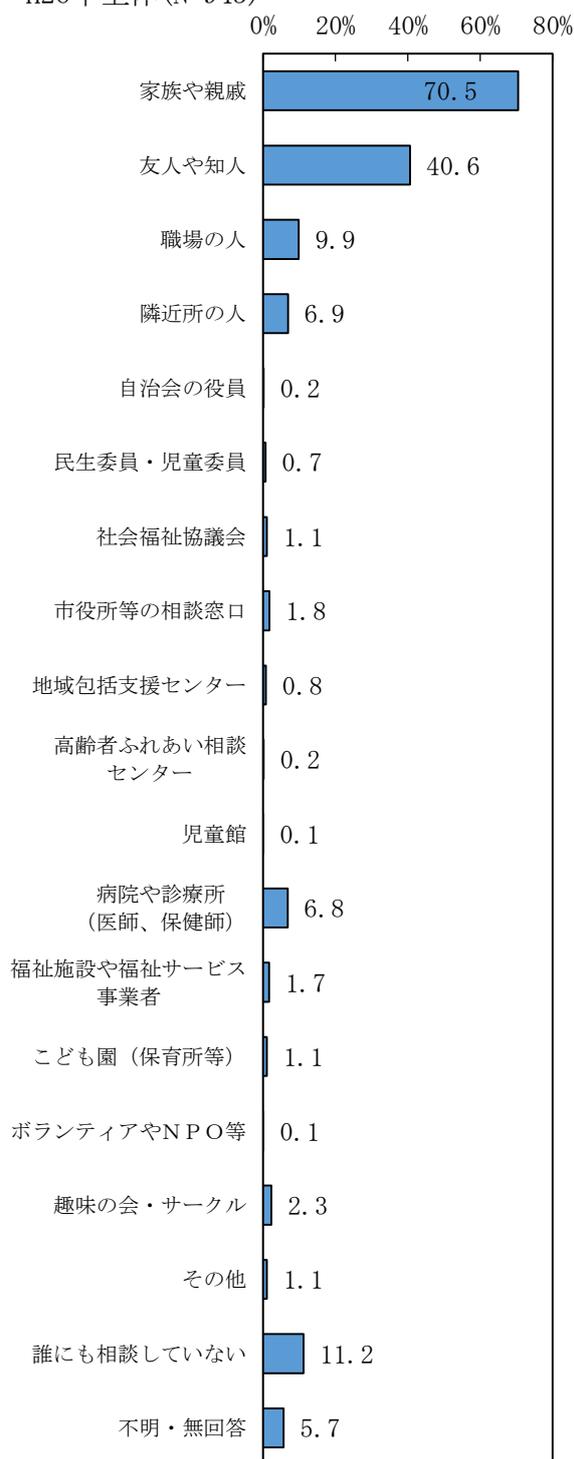
年齢別では、全年齢で「家族や親戚」が最も高く、次いで18～69歳で「友人と知人」が、70歳以上では「病院・診療所」となっています。

地区別では、全地区で「家族や親戚」が最も高く、次いで新城地区と鳳来地区で「友人や知人」、作手地区で「病院・診療所」となっています。

H29年全体 (N=687)



H26年全体 (N=943)

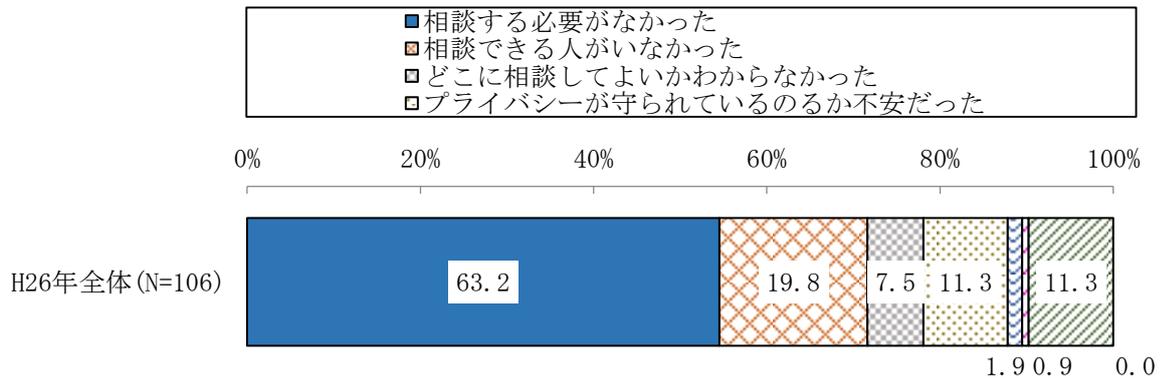
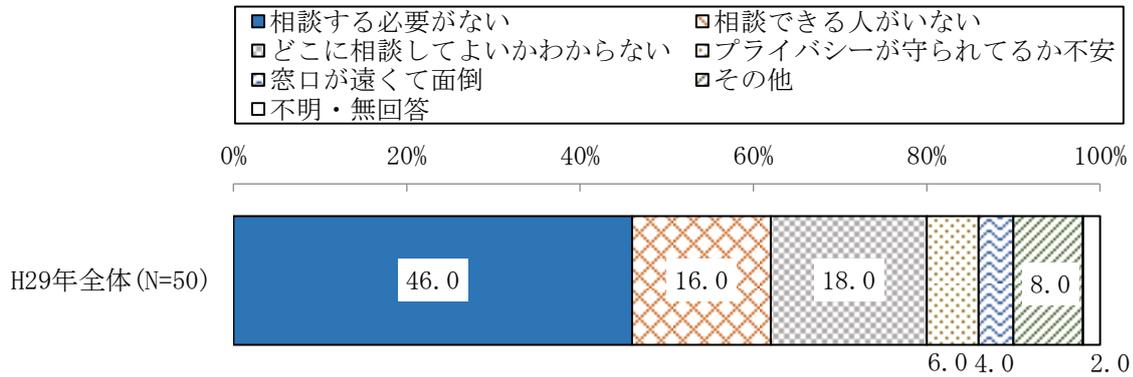


	家族や親戚		友人や知人		学校・職場の人		隣近所の人		病院・診療所		公的な相談機関		その他		誰にも相談して いない	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=251)	156	62.2	61	24.3	13	5.2	18	7.2	60	23.9	18	7.2	6	2.4	43	17.1
女性(N=266)	205	77.1	109	41.0	23	8.6	24	9.0	56	21.1	13	4.9	3	1.1	13	4.9
【年齢】																
18～29(N=27)	20	74.1	17	63.0	7	25.9	0	0.0	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39(N=35)	24	68.6	12	34.3	4	11.4	3	8.6	2	5.7	5	14.3	1	2.9	5	14.3
40～49(N=56)	42	75.0	28	50.0	14	25.0	1	1.8	10	17.9	2	3.6	2	3.6	5	8.9
50～59(N=58)	44	75.9	20	34.5	5	8.6	3	5.2	8	13.8	1	1.7	0	0.0	8	13.8
60～69(N=128)	86	67.2	48	37.5	3	2.3	12	9.4	34	26.6	9	7.0	0	0.0	16	12.5
70～79(N=106)	68	64.2	25	23.6	3	2.8	13	12.3	32	30.2	6	5.7	2	1.9	16	15.1
80歳以上(N=102)	74	72.5	19	18.6	0	0.0	10	9.8	27	26.5	8	7.8	4	3.9	5	4.9
【地区】																
新城地区(N=344)	243	70.6	113	32.8	22	6.4	26	7.56	69	20.1	18	5.2	5	1.5	40	11.6
鳳来地区(N=131)	86	65.6	45	34.4	11	8.4	13	9.92	34	26.0	8	6.1	3	2.3	12	9.16
作手地区(N=32)	25	78.1	9	28.1	2	6.3	3	9.38	10	31.3	4	12.5	1	3.1	2	6.25

	不明・無回答	
	件数	%
【性別】		
男性(N=251)	4	1.6
女性(N=266)	12	4.5
【年齢】		
18～29(N=27)	0	0.0
30～39(N=35)	0	0.0
40～49(N=56)	2	3.6
50～59(N=58)	2	3.4
60～69(N=128)	4	3.1
70～79(N=106)	4	3.8
80歳以上(N=102)	4	3.9
【地区】		
新城地区(N=344)	8	2.3
鳳来地区(N=131)	7	5.3
作手地区(N=32)	1	3.1

問9-2 問9-1で、「8. 誰にも相談していない」と○を付けた方にお聞きします。誰かに相談したり、相談窓口を利用しない理由は何ですか。(SA)

誰にでも相談していない理由は、「相談する必要がなかった」が最も高く、次いで「どこに相談してよいかわからない」となっています。



	ない相談する必要が		い相談できない人が		いどこかに相談して		守られるプライバシー不安が		倒窓口が遠くて面倒		その他		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】														
男性 (N=40)	20	46.0	6	16.0	7	18.0	1	6.0	1	4.0	4	8.0	1	2.0
女性 (N=10)	3	50.0	2	15.0	2	17.5	2	2.5	1	2.5	0	10.0	0	2.5
【年齢】														
18～29 (N=0)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39 (N=5)	2	40.0	1	20.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
40～49 (N=5)	1	20.0	1	20.0	2	40.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50～59 (N=8)	6	75.0	1	12.5	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
60～69 (N=13)	5	38.5	2	15.4	3	23.1	1	7.7	1	7.7	1	7.7	0	0.0
70～79 (N=14)	6	42.9	3	21.4	2	14.3	1	7.1	0	0.0	2	14.3	0	0.0
80歳以上 (N=4)	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	0	0.0	1	25.0
【地区】														
新城地区 (N=37)	19	51.4	5	13.5	6	16.2	2	5.4	2	5.4	2	5.4	1	2.7
鳳来地区 (N=10)	3	30.0	3	30.0	2	20.0	1	10.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0
作手地区 (N=1)	1	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

4. 地域活動・ボランティア活動への参加についておたずねします

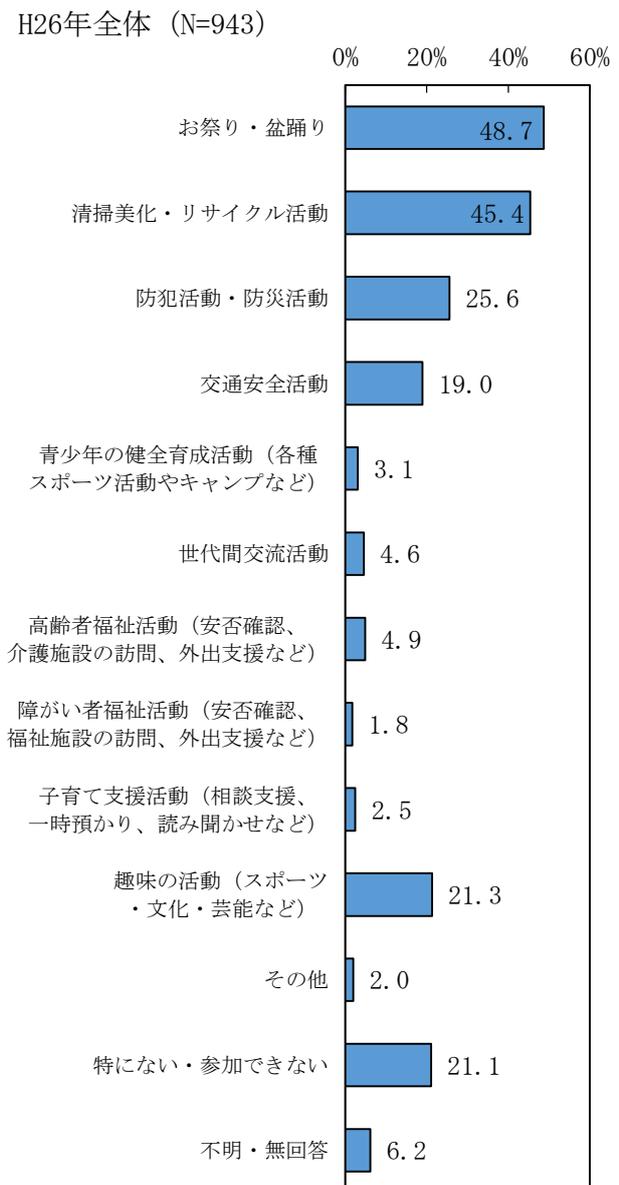
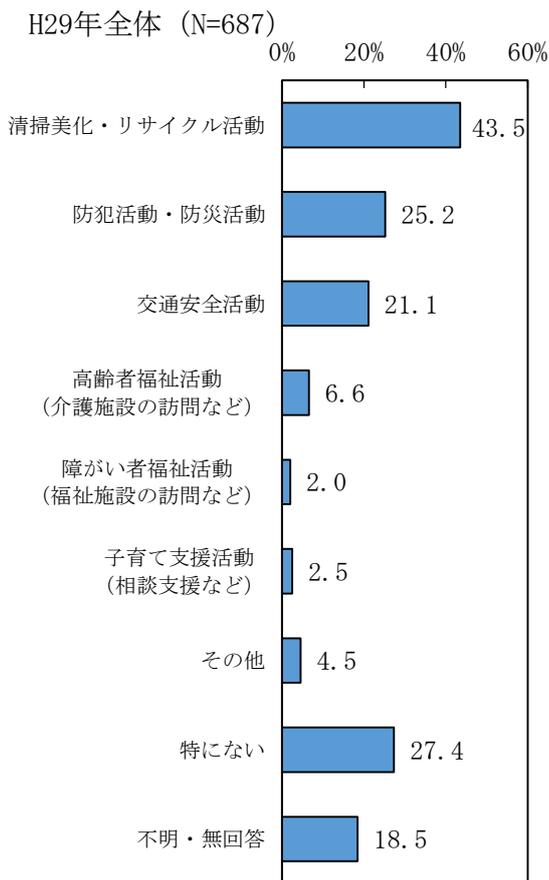
問10① 地域活動（自治会、こども会等）やボランティア活動の参加について、ここ1年程度の間に、参加したことがある活動はどれですか。(MA)

ここ1年程度の間に参加した市内での活動は、「清掃美化・リサイクル活動」が最も高く、次いで「特にない」、「防犯活動・防災活動」となっています。

性別では、男女ともに「清掃美化・リサイクル活動」が最も高く、次いで男性は「防犯活動・防災活動」、女性は「特にない」となっています。

年齢別では18～29歳は「特にない」、30歳以上では「清掃美化・リサイクル活動」が最も高くなっています。

地区別では、全地区で「清掃美化・リサイクル活動」が最も高く、次いで新城地区で「特にない」、鳳来地区と作手地区で「防犯活動・防災活動」となっています。



	清掃美化・リサイクル活動		防犯活動・防災活動		交通安全活動		高齢者福祉活動		障がい者福祉活動		子育て支援活動		その他		特になし	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	187	54.7	122	35.7	103	30.1	17	5.0	6	1.8	7	2.0	14	4.1	79	23.1
女性(N=344)	112	32.6	51	14.8	42	12.2	28	8.1	8	2.3	10	2.9	17	4.9	109	31.7
【年齢】																
18～29(N=42)	6	14.3	3	7.1	4	9.5	4	9.5	2	4.8	3	7.1	1	2.4	20	47.6
30～39(N=47)	16	34.0	12	25.5	7	14.9	1	2.1	0	0.0	1	2.1	1	2.1	14	29.8
40～49(N=77)	33	42.9	21	27.3	11	14.3	2	2.6	2	2.6	3	3.9	2	2.6	27	35.1
50～59(N=80)	42	52.5	21	26.3	21	26.3	5	6.3	1	1.3	2	2.5	3	3.8	23	28.8
60～69(N=173)	94	54.3	61	35.3	49	28.3	12	6.9	5	2.9	3	1.7	8	4.6	45	26.0
70～79(N=144)	73	50.7	41	28.5	39	27.1	15	10.4	2	1.4	3	2.1	9	6.3	28	19.4
80歳以上(N=118)	32	27.1	12	10.2	13	11.0	6	5.1	2	1.7	1	0.8	7	5.9	30	25.4
【地区】																
新城地区(N=462)	182	39.4	103	22.3	112	24.2	32	6.9	10	2.2	14	3.0	20	4.3	135	29.2
鳳来地区(N=167)	86	51.5	57	34.1	24	14.4	9	5.4	4	2.4	2	1.2	9	5.4	46	27.5
作手地区(N=45)	25	55.6	8	17.8	5	11.1	2	4.4	0	0.0	1	2.2	2	4.4	6	13.3

	不明・無回答	
	件数	%
【性別】		
男性(N=342)	46	13.5
女性(N=344)	80	23.3
【年齢】		
18～29(N=42)	12	28.6
30～39(N=47)	13	27.7
40～49(N=77)	12	15.6
50～59(N=80)	5	6.3
60～69(N=173)	17	9.8
70～79(N=144)	24	16.7
80歳以上(N=118)	43	36.4
【地区】		
新城地区(N=462)	89	19.3
鳳来地区(N=167)	24	14.4
作手地区(N=45)	12	26.7

問10② 地域活動（自治会、子ども会等）やボランティア活動の参加について、今後参加したい活動はどれですか。（MA）

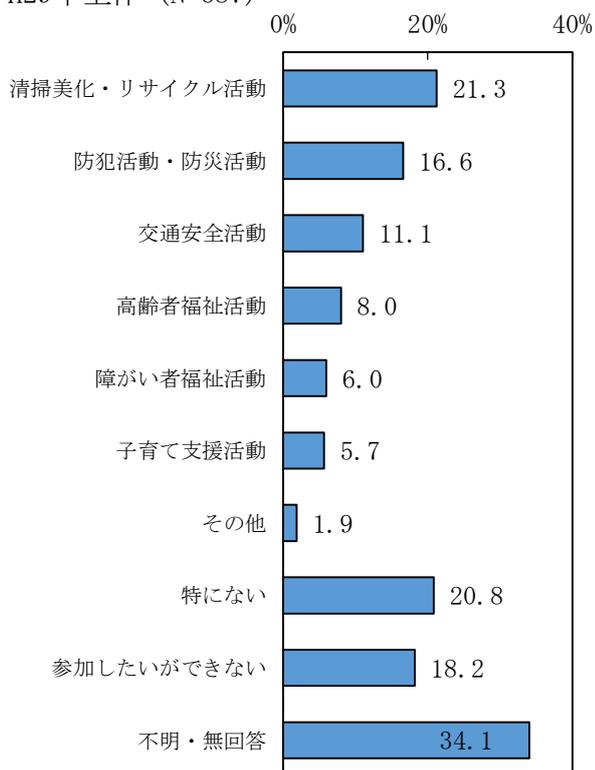
今後は参加したい活動は、「清掃美化・リサイクル活動」が最も高く、次いで「特にない」となっています。

性別では、男性は「清掃美化・リサイクル活動」が最も高く、次いで「防犯活動・防災活動」となっています。女性は「特にない」が最も高く、次いで「参加したいができない」となっています。

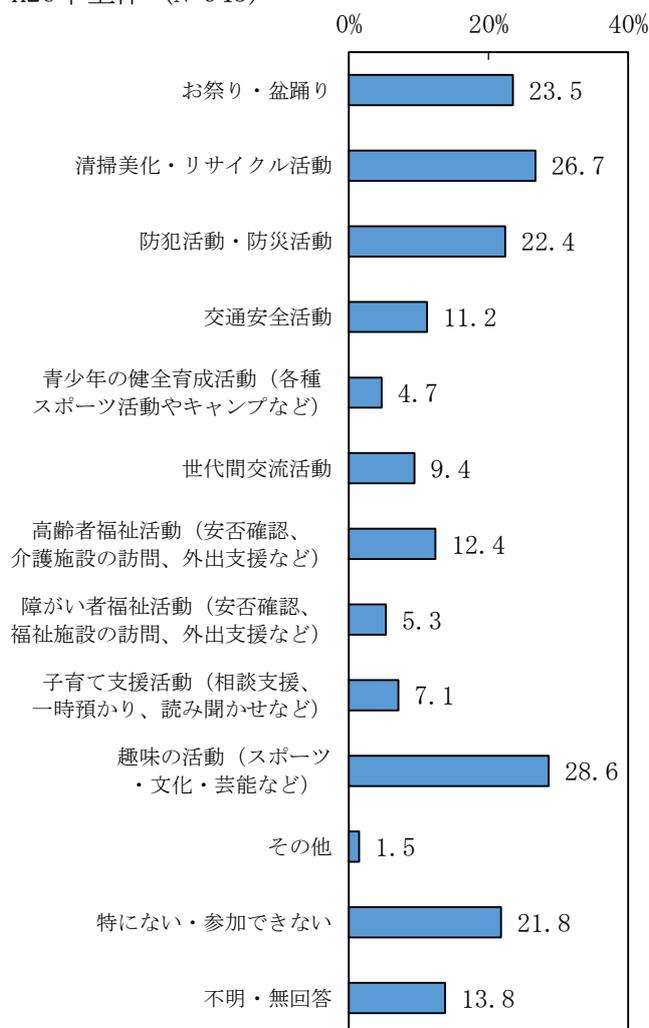
年齢別では、18～59歳は「特にない」、60～69歳は「清掃美化・リサイクル活動」、70歳以上は「参加したいができない」がそれぞれ最も高くなっています。

地区別では、新城地区は「特にない」、鳳来地区と作手地区は「清掃美化・リサイクル活動」が最も高くなっています。

H29年全体（N=687）



H26年全体（N=943）



	清掃美化・リサイクル活動		防犯活動・防災活動		交通安全活動		高齢者福祉活動		障がい者福祉活動		子育て支援活動		その他		特になし	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	83	24.3	80	23.4	54	15.8	22	6.4	16	4.7	20	5.8	9	2.6	63	18.4
女性(N=344)	63	18.3	34	9.9	22	6.4	33	9.6	25	7.3	19	5.5	4	1.2	80	23.3
【年齢】																
18～29(N=42)	12	28.6	9	21.4	8	19.0	8	19.0	8	19.0	8	19.0	0	0.0	14	33.3
30～39(N=47)	11	23.4	11	23.4	7	14.9	5	10.6	6	12.8	6	12.8	0	0.0	13	27.7
40～49(N=77)	18	23.4	18	23.4	12	15.6	5	6.5	8	10.4	6	7.8	2	2.6	19	24.7
50～59(N=80)	16	20.0	10	12.5	2	2.5	7	8.8	5	6.3	4	5.0	1	1.3	20	25.0
60～69(N=173)	52	30.1	39	22.5	24	13.9	12	6.9	6	3.5	11	6.4	4	2.3	39	22.5
70～79(N=144)	23	16.0	22	15.3	17	11.8	9	6.3	4	2.8	2	1.4	4	2.8	19	13.2
80歳以上(N=118)	11	9.3	4	3.4	5	4.2	8	6.8	4	3.4	2	1.7	2	1.7	18	15.3
【地区】																
新城地区(N=462)	82	17.7	64	13.9	53	11.5	31	6.7	28	6.1	26	5.6	4	0.9	110	23.8
鳳来地区(N=167)	49	29.3	41	24.6	19	11.4	15	9.0	7	4.2	8	4.8	7	4.2	29	17.4
作手地区(N=45)	10	22.2	6	13.3	3	6.7	6	13.3	5	11.1	4	8.9	1	2.2	4	8.9

	参加したいがで		不明・無回答	
	件数	%	件数	%
【性別】				
男性(N=342)	54	15.8	114	33.3
女性(N=344)	71	20.6	119	34.6
【年齢】				
18～29(N=42)	4	9.5	7	16.7
30～39(N=47)	5	10.6	12	25.5
40～49(N=77)	13	16.9	23	29.9
50～59(N=80)	6	7.5	28	35.0
60～69(N=173)	26	15.0	47	27.2
70～79(N=144)	28	19.4	65	45.1
80歳以上(N=118)	43	36.4	50	42.4
【地区】				
新城地区(N=462)	82	17.7	161	34.8
鳳来地区(N=167)	31	18.6	50	29.9
作手地区(N=45)	9	20.0	19	42.2

問10-1 問10①で「7.その他」について具体的に記入してください。

活動内容
高齢者の見守り、相談員、高齢者ミニデいの運営
少年野球のコーチ
住民運動会、お祭り等
介護にて時間が限られる
本人は出れない
総会
少年野球
体力がないので無理だと思う
地元神社の氏子総代等13年以上やっています。
自転車が無い、自動車の免許が無い。
家族がサービス支援を受けている施設のボランティア（1回）
親子そろばん教室、リバーウォーキング
川に親しむ会など地域行事
友愛 2回/月
自治会の活動
病院の慰問（デイサービス等）
自分の習い事をしている所でデイサービスなどへ
スポーツ関係ボランティア
自分の事がどうにかできるだけなので（デイサービスを受けている）
湯谷駅 駅舎での活動
80才にもうすぐ81才自分の事で精一杯です
公民会にてコーヒー会、月一回程度公民館にてコーヒー（朝）会を催して下さいます。
地区内の道路、公共施設まわりの草刈り作業、地区の資源ごみ回収作業
当番区の（地域活動やボランティア活動に参加）
資源回収、組の当番順番の為
体に自信がないので
現在自営の仕事をしているため暇がない
クリーンフェス、毎月のリサイクル（資源回収）時お手伝い。東郷青パト隊員として、地域の防犯パトロールを随時行っている。
日本語学校教師
認知症サポーター養成研修

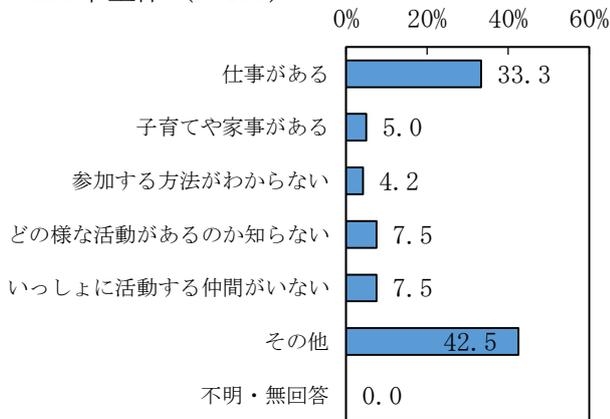
問10-2 問10②で「7.その他」について具体的に記入してください。

活動内容
食改に入っている。
話があったら参加するかもしれない
地元神社の氏子総代等の継続
草刈除草、清掃、他
親子そろばん教室、リバーウォーキング
現在地域そのような行事がない。
安心安全パトロール 3年目
体育協会、陸上
防災会
地区の防災訓練
防災訓練、1年に1回市の防災
分科会での防犯、防災活動

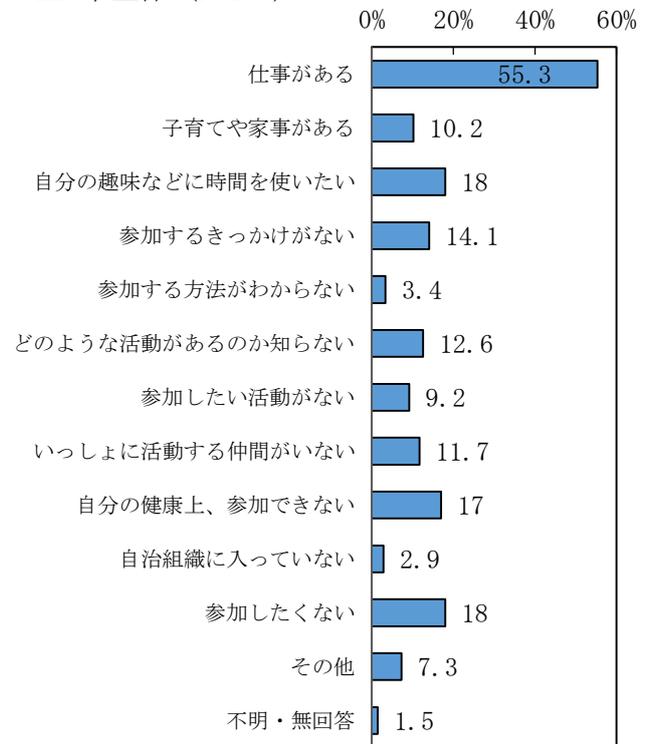
問10-3 問10②で「9. 参加したいができない」と回答した方にお聞きします。参加できない理由は何ですか。(SA)

参加できない理由は「その他」が最も高く、次いで「仕事がある」となっています。
 性別では男女とも「その他」が最も多く、次いで「仕事がある」となっています。
 年齢別では18～69歳で「仕事がある」、70歳以上は「その他」とそれぞれ最も高くなっています。
 地区別では、新城と鳳来地区で「その他」、作手地区では「仕事がある」が最も高くなっています。

H29年全体 (N=120)



H26年全体 (N=206)



	仕事がある		子育てや家事がある		参加する方法がわからない		どのような活動があるのか知らない		いっしょに活動する仲間がない		その他		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】														
男性 (N=52)	16	30.8	0	0.0	2	3.8	3	5.8	6	11.5	25	48.1	0	0.0
女性 (N=68)	24	35.3	6	8.8	3	4.4	6	8.8	3	4.4	26	38.2	0	0.0
【年齢】														
18～29 (N=4)	4	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39 (N=4)	2	50.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40～49 (N=11)	8	72.7	0	0.0	2	18.2	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50～59 (N=6)	3	50.0	0	0.0	1	16.7	1	16.7	0	0.0	1	16.7	0	0.0
60～69 (N=24)	9	37.5	2	8.3	1	4.2	3	12.5	2	8.3	7	29.2	0	0.0
70～79 (N=28)	9	32.1	1	3.6	1	3.6	3	10.7	2	7.1	12	42.9	0	0.0
80歳以上 (N=43)	5	11.6	1	2.3	0	0.0	1	2.3	5	11.6	31	72.1	0	0.0
【地区】														
新城地区 (N=77)	20	26.0	4	5.2	3	3.9	5	6.5	9	11.7	36	46.8	0	0.0
鳳来地区 (N=31)	11	35.5	2	6.5	2	6.5	4	12.9	0	0.0	12	38.7	0	0.0
作手地区 (N=9)	7	77.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	22.2	0	0.0

その他の内容	回答数
高齢の為	18
病弱、高齢の為	1
体が不自由の為（足、左目、膝、歩行困難、腰が悪い等）	8
健康でない為（肝臓が悪い等）	8
病気を持っているため	3
自分に出来る事でボランティアに参加したいと思うが、車が無く病もありできない。	1
家族が参加している	1
近所で何が求められているのか具体的に分からないので、参加の意思表示のしようがない。	1
障がいを持っているため	2
介護を受けている	2
体調に不安がある為	3
体力がないから（支援2を受けている）	1
自分の時間がほしい	1
病人がいるため	1
介護している	1

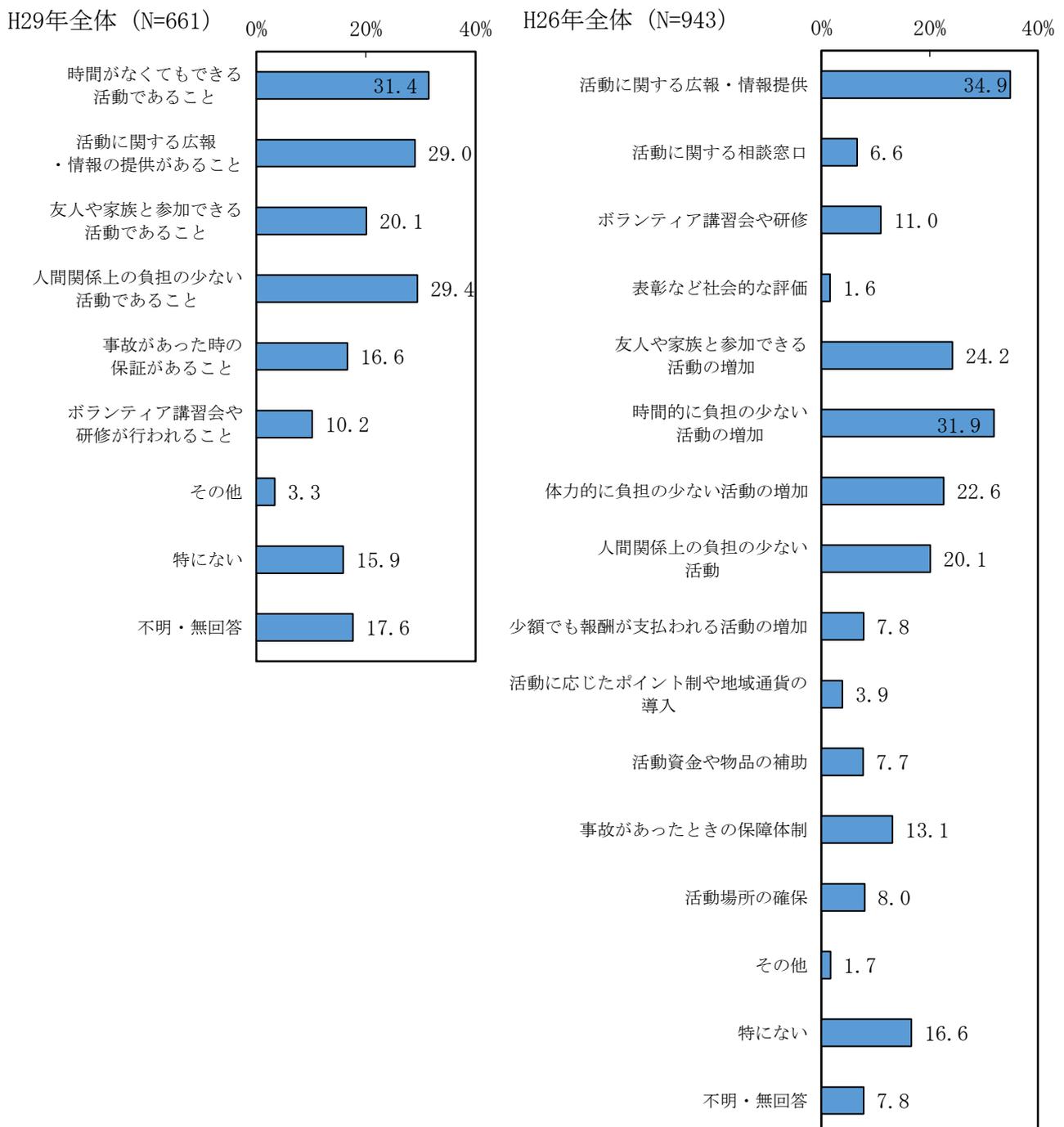
問 1 1 今後、あなたが活動に参加するために、必要な支援や条件は何ですか。(MA)

今後、活動に参加するために必要な支援や条件は、「時間がなくてもできる活動であること」が最も高く、次いで「人間関係上の負担の少ない活動であること」となっています。

性別では、男性が「時間がなくてもできる活動であること」と「活動に関する広報・情報の提供があること」、女性では「人間関係上の負担の少ない活動であること」が最も多くなっています。

年齢別では、18～59歳では「時間がなくてもできる活動であること」、60～79歳が「人間関係上の負担の少ない活動」、80歳以上が「特にない」がそれぞれ最も高くなっています。

地区別では、新城地区と作手地区は「時間がなくてもできる活動であること」、作手地区は「人間関係上の負担の少ない活動であること」がそれぞれ最も高くなっています。



	出時間 来るが 活動く でも		が報活 ある・情 にに こと の 提 供		あ加友 るで人 こきや ことる 活家 動族 とで		で担人 ある間 少関 ない係 活上 動の		との事 障故 があ あつ た こ		わ習ボ れる会 るや研 こと修 がテ 行ア 講		その他		特 に ない	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=342)	114	33.3	114	33.3	61	17.8	98	28.7	67	19.6	42	12.3	13	3.8	52	15.2
女性(N=344)	102	29.7	85	24.7	77	22.4	104	30.2	47	13.7	28	8.1	10	2.9	57	16.6
【年齢】																
18～29(N=42)	22	52.4	16	38.1	12	28.6	11	26.2	4	9.5	1	2.4	0	0.0	8	19.0
30～39(N=47)	23	48.9	19	40.4	12	25.5	16	34.0	6	12.8	5	10.6	1	2.1	7	14.9
40～49(N=77)	39	50.6	21	27.3	16	20.8	28	36.4	14	18.2	5	6.5	4	5.2	12	15.6
50～59(N=80)	35	43.8	29	36.3	19	23.8	26	32.5	11	13.8	4	5.0	1	1.3	9	11.3
60～69(N=173)	59	34.1	61	35.3	34	19.7	69	39.9	50	28.9	34	19.7	1	0.6	27	15.6
70～79(N=144)	26	18.1	35	24.3	28	19.4	40	27.8	21	14.6	16	11.1	8	5.6	17	11.8
80歳以上(N=118)	9	7.6	16	13.6	16	13.6	11	9.3	7	5.9	4	3.4	8	6.8	29	24.6
【地区】																
新城地区(N=462)	152	32.9	142	30.7	85	18.4	141	30.5	75	16.2	46	10.0	14	3.0	76	16.5
鳳来地区(N=167)	45	26.9	41	24.6	39	23.4	47	28.1	30	18.0	17	10.2	6	3.6	26	15.6
作手地区(N=45)	16	35.6	12	26.7	13	28.9	12	26.7	5	11.1	2	4.4	2	4.4	6	13.3

	不明・無回答	
	件数	%
【性別】		
男性(N=342)	38	11.1
女性(N=344)	82	23.8
【年齢】		
18～29(N=42)	2	4.8
30～39(N=47)	2	4.3
40～49(N=77)	3	3.9
50～59(N=80)	6	7.5
60～69(N=173)	20	11.6
70～79(N=144)	39	27.1
80歳以上(N=118)	47	39.8
【地区】		
新城地区(N=462)	74	16.0
鳳来地区(N=167)	33	19.8
作手地区(N=45)	12	26.7

問 1 2 次の地域の活動やボランティア活動にかかわる次の機関のうち、あなたがご存知のものはどれですか。(MA)

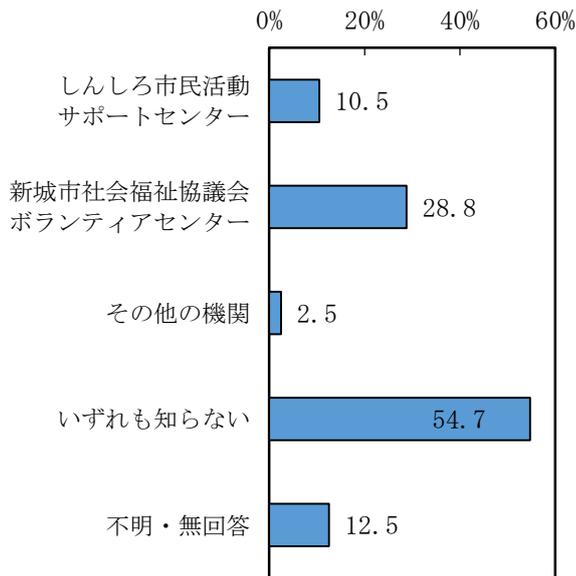
地域活動やボランティア活動にかかわる機関や活動のうち知っているものは、「いずれも知らない」が最も高く、次いで「新城市社会福祉協議会ボランティアセンター」がとなっています。

性別では男女とも「いずれも知らない」が最も高く、次いで「新城市社会福祉協議会ボランティアセンター」となっています。

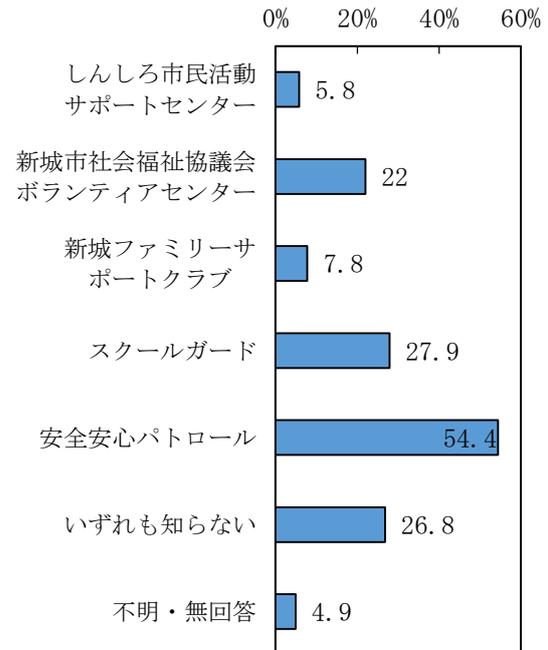
年齢別では全年齢ともに「いずれも知らない」が最も高く、次いで18～29歳では「しんしろ市民活動サポートセンター」、30歳以上では「新城市社会福祉協議会ボランティアセンター」となっています。

地区別では、全地区とも「いずれも知らない」が最も多く、次いで「新城市社会福祉協議会ボランティアセンター」となっています。

H29年全体 (N=687)



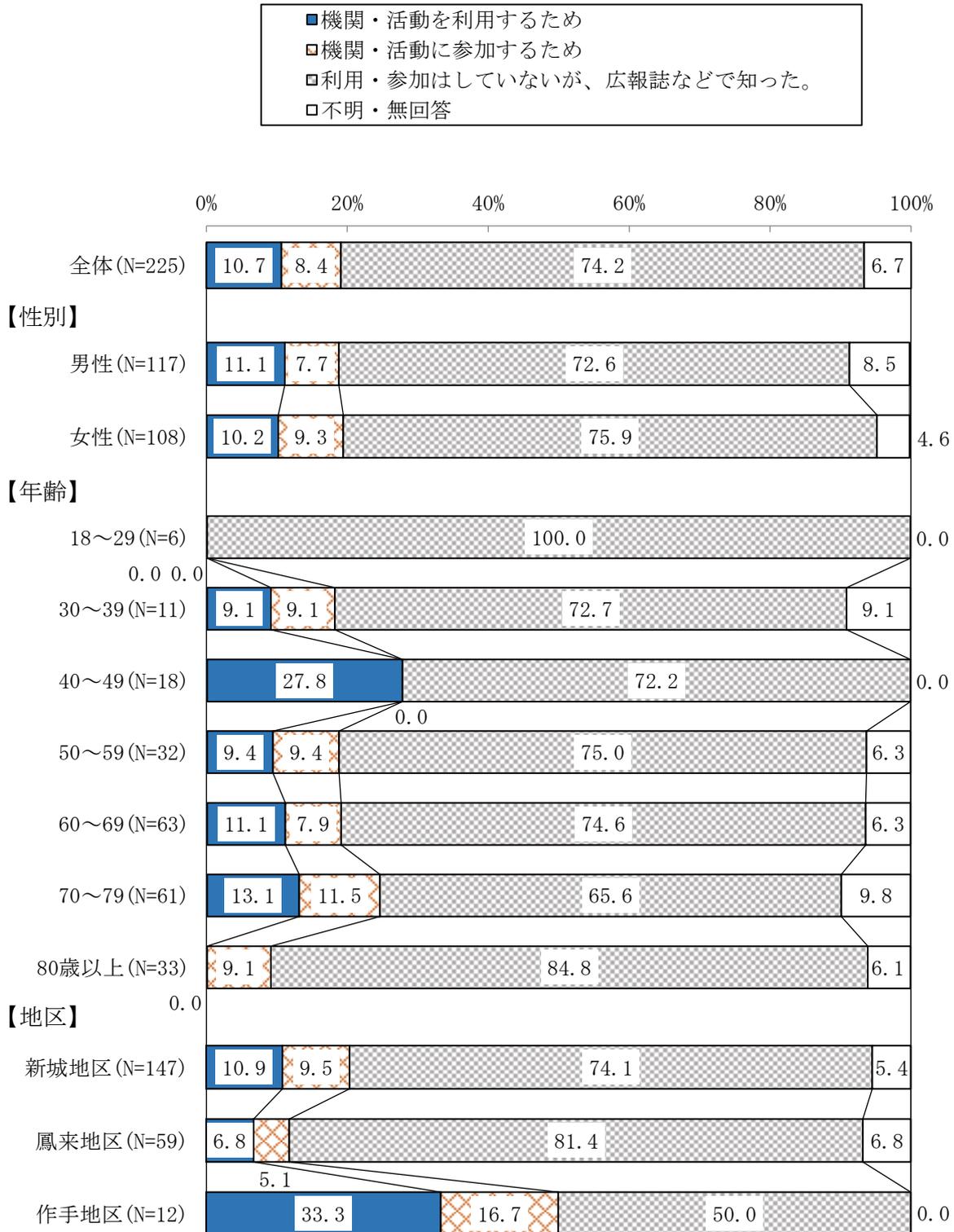
H26年全体 (N=943)



	しんしろ市民活動サポートセンター		新城市社会福祉協議会ボランティアセンター		その他の機関		いずれも知らない		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】										
男性 (N=342)	42	12.3	101	29.5	10	2.9	194	56.7	31	9.1
女性 (N=344)	30	8.7	97	28.2	7	2.0	182	52.9	54	15.7
【年齢】										
18～29 (N=42)	4	9.5	2	4.8	0	0.0	34	81.0	2	4.8
30～39 (N=47)	3	6.4	10	21.3	1	2.1	33	70.2	3	6.4
40～49 (N=77)	5	6.5	15	19.5	2	2.6	54	70.1	5	6.5
50～59 (N=80)	14	17.5	26	32.5	1	1.3	44	55.0	4	5.0
60～69 (N=173)	20	11.6	58	33.5	4	2.3	99	57.2	11	6.4
70～79 (N=144)	14	9.7	55	38.2	7	4.9	56	38.9	27	18.8
80歳以上 (N=118)	11	9.3	31	26.3	2	1.7	52	44.1	33	28.0
【地区】										
新城地区 (N=462)	49	10.6	130	28.1	8	1.7	267	57.8	48	10.4
鳳来地区 (N=167)	14	8.4	50	29.9	8	4.8	82	49.1	26	15.6
作手地区 (N=45)	8	17.8	11	24.4	1	2.2	23	51.1	10	22.2

問12-1 問12で1から3を選択された方にお伺いします。機関を知ったきっかけは何ですか(SA)

機関を知ったきっかけは、全体で「利用・参加はしていないが、広報誌などで知った」が最も高く、次いで「機関・活動を利用するため」となっています。



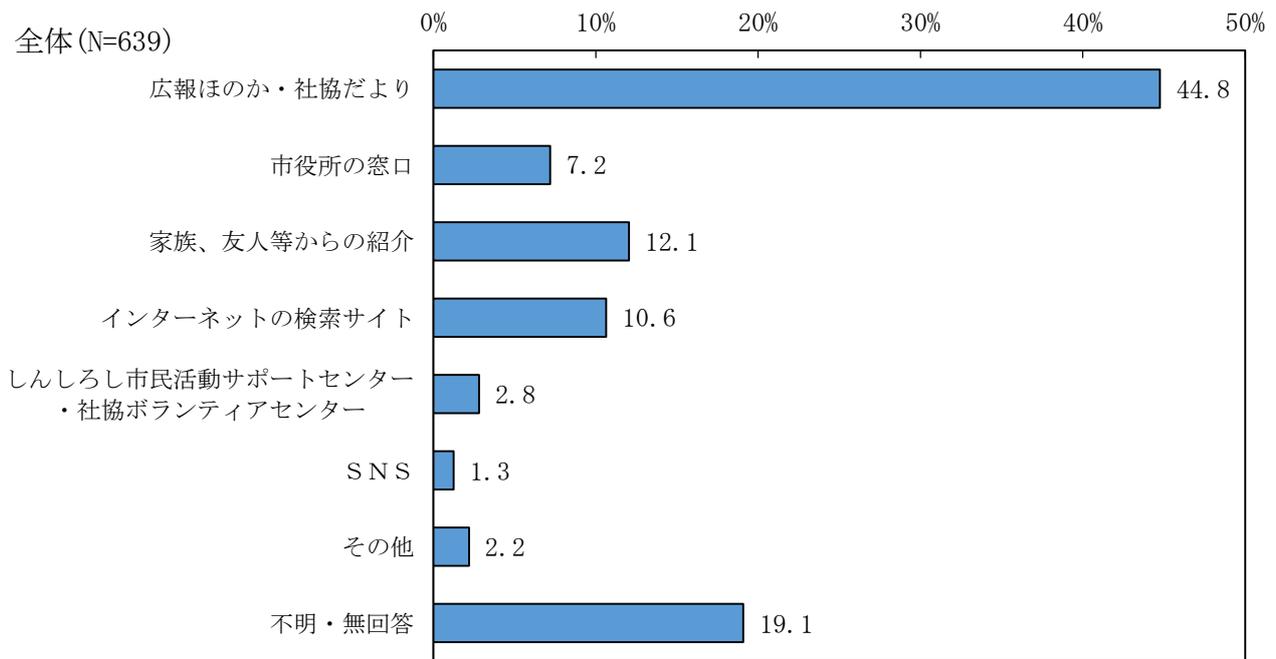
問 1 3 あなたがボランティア活動などをしたい、利用したいと思ったときどのような方法で情報を得ようと思いますか。(SA)

情報を得る方法は、「広報ほのか・社協だより」が最も高く、次いで「家族、友人等からの紹介」となっています。

性別では、男女ともに「広報ほのか・社協だより」が最も高く、次いで男性は「インターネットの検索」、女性は「家族・友人等からの紹介」となっています。

年齢別では、18～29歳で「インターネット検索」、30歳以上で「広報ほのか・社協だより」が最も高く、次いで18～29歳で「広報ほのか・社協だより」、30～59歳で「インターネットの検索サイト」、60～69歳で「市役所の窓口」、70歳以上で「家族、友人等からの紹介」となっています。

地区別では、全地区で「広報ほのか・社協だより」が最も高く、次いで「家族、友人等からの紹介」となっています。



	広報ほのか・社協だより		市役所の窓口		家族、友人等からの紹介		インターネット検索サイト		しんしろし市民活動サポートセンター・社協ボランティアセンター		SNS		その他		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性 (N=316)	154	48.7	21	6.6	30	9.5	38	12.0	8	2.5	5	1.6	11	3.5	49	15.5
女性 (N=322)	132	41.0	25	7.8	47	14.6	30	9.3	10	3.1	3	0.9	3	0.9	72	22.4
【年齢】																
18～29 (N=36)	10	27.8	0	0.0	3	8.3	16	44.4	0	0.0	3	8.3	1	2.8	3	8.3
30～39 (N=38)	18	47.4	3	7.9	2	5.3	10	26.3	0	0.0	2	5.3	0	0.0	3	7.9
40～49 (N=69)	31	44.9	5	7.2	10	14.5	14	20.3	1	1.4	1	1.4	2	2.9	5	7.2
50～59 (N=75)	37	49.3	5	6.7	8	10.7	17	22.7	1	1.3	1	1.3	0	0.0	6	8.0
60～69 (N=161)	90	55.9	18	11.2	17	10.6	9	5.6	6	3.7	1	0.6	2	1.2	18	11.2
70～79 (N=140)	66	47.1	7	5.0	24	17.1	1	0.7	6	4.3	0	0.0	4	2.9	32	22.9
80歳以上 (N=115)	31	27.0	8	7.0	13	11.3	0	0.0	4	3.5	0	0.0	5	4.3	54	47.0
【地区】																
新城地区 (N=426)	189	44.4	31	7.3	53	12.4	52	12.2	13	3.1	8	1.9	7	1.6	73	17.1
鳳来地区 (N=158)	73	46.2	14	8.9	18	11.4	10	6.3	4	2.5	0	0.0	4	2.5	35	22.2
作手地区 (N=42)	19	45.2	0	0.0	5	11.9	3	7.1	1	2.4	0	0.0	2	4.8	12	28.6

5. 災害時のことについておたずねします。

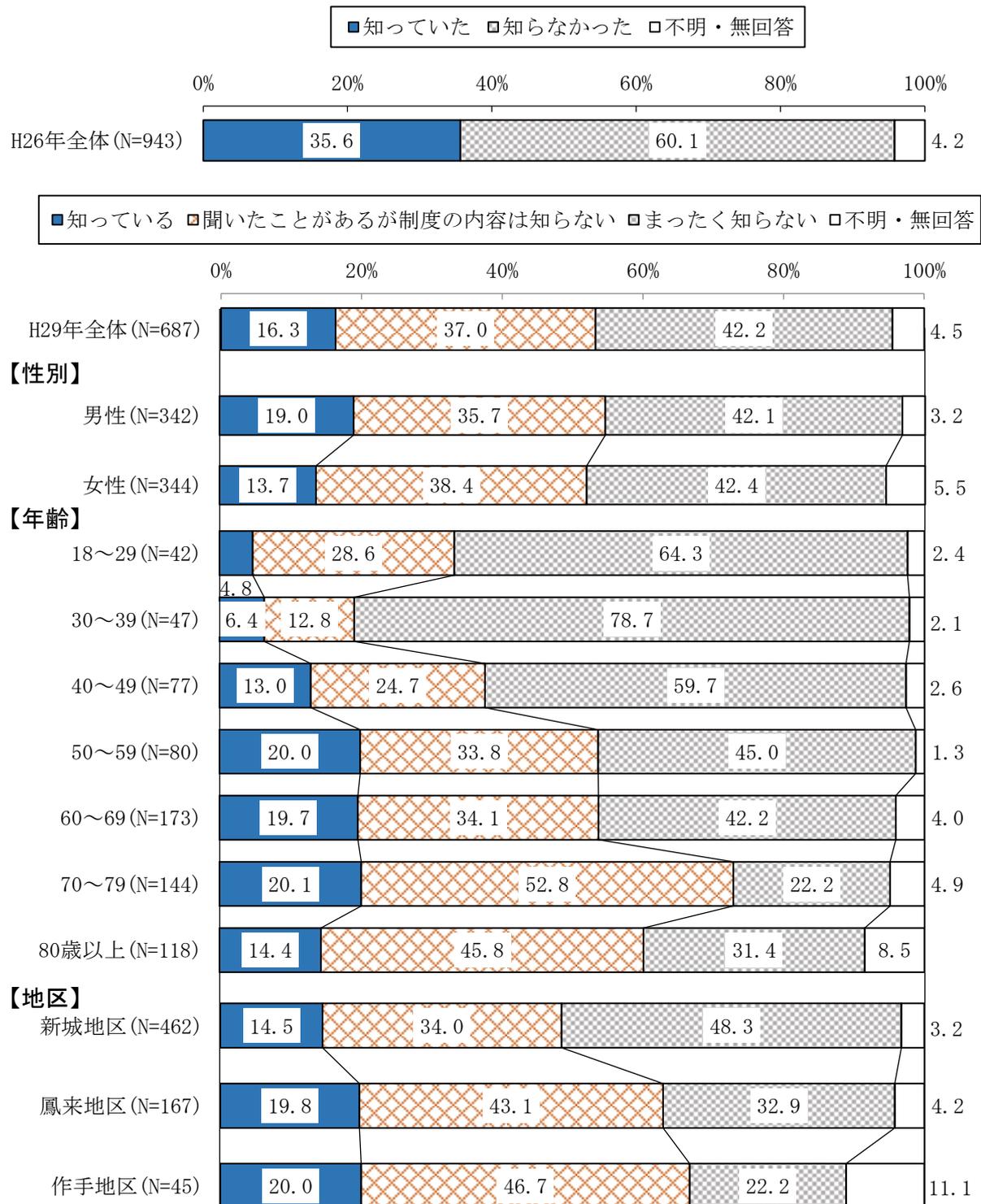
問14 「要援護者避難支援制度」をご存知ですか。(SA)

災害時要援護者避難支援制度は、「まったく知らない」が最も高く、次いで「聞いたことはあるが制度の内容は知らない」、「知っていた」の順になっています。

性別では、男女ともに「まったく知らない」が最も高く、次いで「聞いたことはあるが制度の内容は知らない」、「知っていた」の順になっています。

年齢別では、全年齢で「知っていた」が低い傾向にあります。70歳以上になると「聞いたことはあるが制度の内容は知らない」が高くなる傾向にあります。

地区別では、新城地区で「まったく知らない」が最も高く、次いで「聞いたことはあるが制度の内容は知らない」となっています。鳳来地区と作手地区では「聞いたことはあるが制度の内容は知らない」が最も高く、次いで「まったく知らない」となっています。



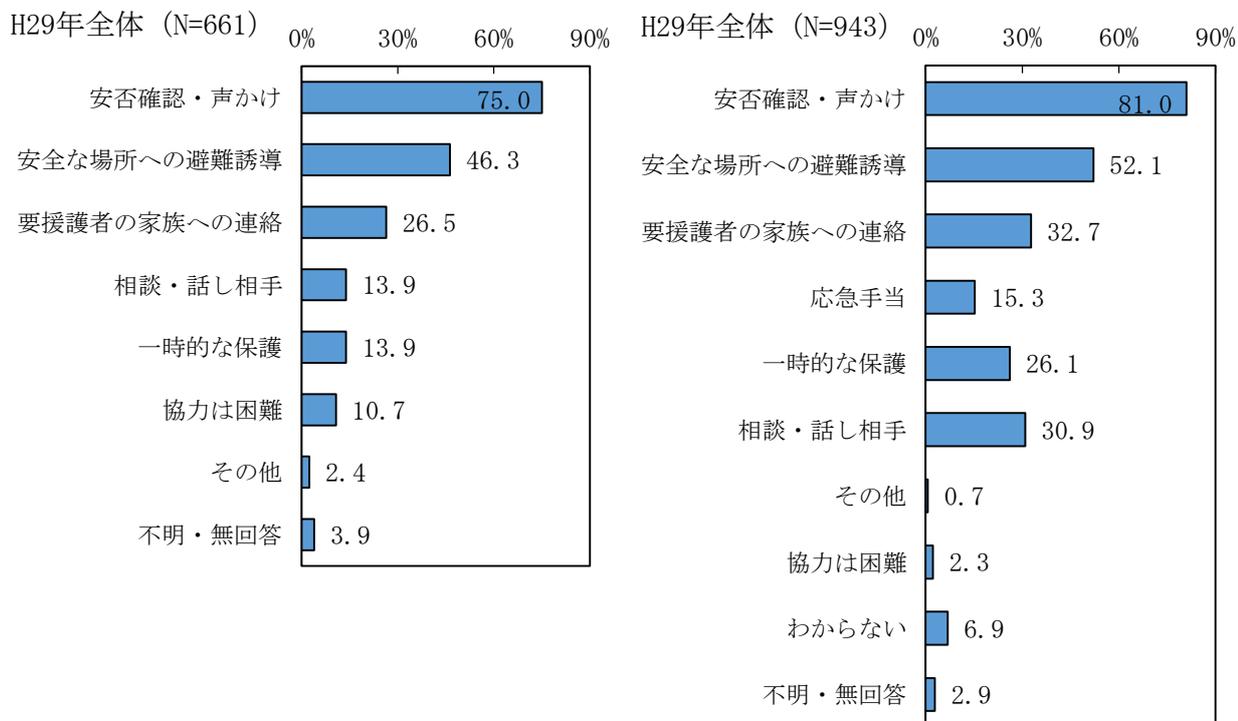
問15 災害が起きた場合、隣近所に住んでいる要援護者（家族を除く）のために、あなたはどのような助け合いや協力ができると思いますか。(MA)

あなたが隣近所のために、手助けや協力できることは、「安否確認・声かけ」が最も高く、次いで「安全な場所への避難誘導」となっています。

性別では、男女ともに「安否確認・声かけ」が最も高く、次いで「安全な場所への避難誘導」となっています。

年齢別では、全年齢で「安否確認・声かけ」が最も高く、次いで18～79歳で「安全な場所への避難誘導」、80歳以上は「協力は困難」となっています。

地区別では、全地区ともに「安否確認・声かけ」が最も高く、次いで新城地区と鳳来地区は「安全な場所への避難誘導」、作手地区は「要援護者の家族への連絡」となっています。



	安否確認・声かけ		安全な場所への避難誘導		要援護者の家族への連絡		相談・話し相手		一時的な保護		協力は困難		その他		不明・無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性 (N=327)	253	77.4	171	52.3	85	26.0	37	11.3	50	15.3	28	8.6	7	2.1	9	2.8
女性 (N=333)	243	73.0	135	40.5	90	27.0	55	16.5	42	12.6	43	12.9	9	2.7	16	4.8
【年齢】																
18～29 (N=41)	31	75.6	23	56.1	7	17.1	4	9.8	4	9.8	3	7.3	2	4.9	1	2.4
30～39 (N=42)	35	83.3	24	57.1	14	33.3	3	7.1	4	9.5	2	4.8	0	0.0	1	2.4
40～49 (N=74)	57	77.0	47	63.5	21	28.4	7	9.5	13	17.6	7	9.5	0	0.0	2	2.7
50～59 (N=76)	64	84.2	46	60.5	18	23.7	11	14.5	10	13.2	5	6.6	1	1.3	1	1.3
60～69 (N=166)	141	84.9	83	50.0	43	25.9	27	16.3	26	15.7	11	6.6	2	1.2	3	1.8
70～79 (N=140)	107	76.4	59	42.1	48	34.3	20	14.3	24	17.1	8	5.7	3	2.1	6	4.3
80歳以上 (N=116)	57	49.1	22	19.0	23	19.8	19	16.4	10	8.6	34	29.3	8	6.9	11	9.5
【地区】																
新城地区 (N=445)	336	75.5	201	45.2	107	24.0	60	13.5	61	13.7	50	11.2	11	2.5	15	3.4
鳳来地区 (N=160)	123	76.9	83	51.9	46	28.8	20	12.5	24	15.0	15	9.4	4	2.5	5	3.1
作手地区 (N=44)	29	65.9	15	34.1	19	43.2	9	20.5	4	9.1	6	13.6	1	2.3	5	11.4

6. 地域福祉全般についておたずねします。

問16 「支え合う地域づくり」を進めるために、行政（市）はどのような支援を行う必要があると思いますか。(MA)

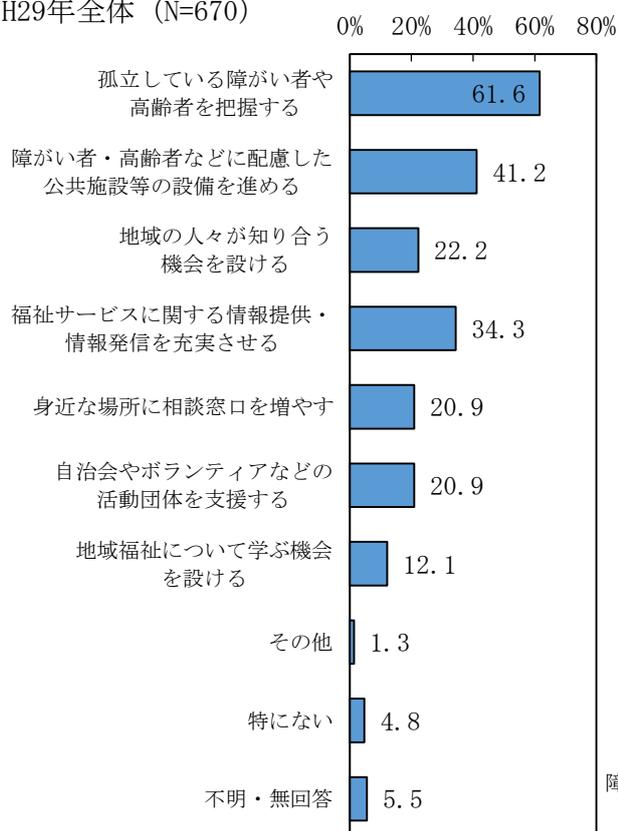
「支え合う地域づくり」を進めるために必要な行政（市）の支援は、「孤立している障がい者や高齢者を把握する」が最も高く、次いで「障がい者・高齢者などに配慮した公共施設等の設備を進める」となっています。

性別では、男女ともに「孤立している障がい者や高齢者を把握する」が最も多く、次いで「障がい者・高齢者などに配慮した公共施設等の設備を進める」がとなっています。

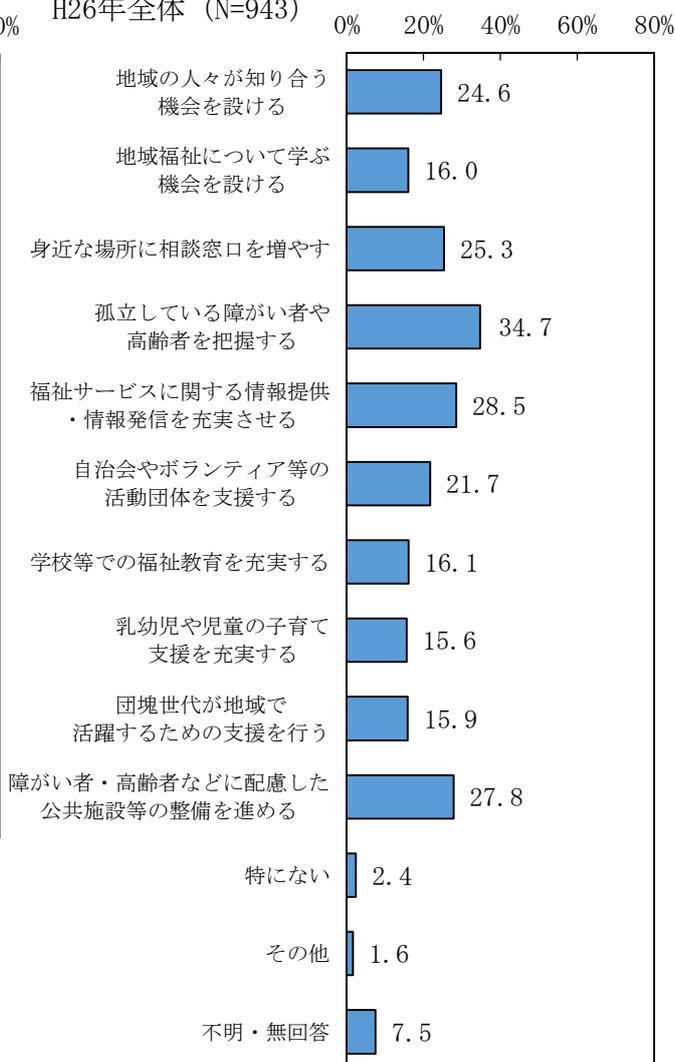
年齢別では、全年齢ともに「孤立している障がい者や高齢者を把握する」が最も高く、次いで18～29歳で「福祉サービスに関する情報提供・情報発信を充実させる」が30歳以上では「障がい者・高齢者などに配慮した公共施設等の設備を進める」となっています。

地区別では、全地区ともに「孤立している障がい者や高齢者を把握する」が最も多く、次いで「障がい者・高齢者などに配慮した公共施設等の設備を進める」となっています。

H29年全体 (N=670)



H26年全体 (N=943)



	をが孤 把い立 握者者 するや る高 る者障		整た者障 備公が を共なに 進施に者 め設配・高 る等慮齢 のし		けり地 る合域 うの人 機々 会が を設知		充供関福 実す社 さ情るサ せ報情 る発報 信提 を		談身 窓近 口な を増場所 やに相		団テ自 体イ治 をア会 支等や 援のボ するラ ン		けて地 る学域 ぶ福 機社 会に をつ 設		そ の 他	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
【性別】																
男性(N=331)	211	63.7	142	42.9	84	25.4	108	32.6	64	19.3	81	24.5	36	10.9	7	2.1
女性(N=338)	202	59.8	134	39.6	65	19.2	122	36.1	76	22.5	59	17.5	45	13.3	2	0.6
【年齢】																
18～29(N=40)	25	62.5	13	32.5	8	20.0	15	37.5	9	22.5	9	22.5	6	15.0	0	0.0
30～39(N=44)	31	70.5	20	45.5	5	11.4	17	38.6	7	15.9	12	27.3	8	18.2	1	2.3
40～49(N=73)	52	71.2	34	46.6	8	11.0	29	39.7	14	19.2	16	21.9	8	11.0	1	1.4
50～59(N=79)	56	70.9	35	44.3	19	24.1	21	26.6	13	16.5	23	29.1	12	15.2	1	1.3
60～69(N=171)	112	65.5	70	40.9	42	24.6	65	38.0	34	19.9	46	26.9	21	12.3	1	0.6
70～79(N=142)	78	54.9	52	36.6	36	25.4	51	35.9	33	23.2	22	15.5	16	11.3	4	2.8
80歳以上(N=115)	57	49.6	47	40.9	30	26.1	28	24.3	29	25.2	12	10.4	9	7.8	1	0.9
【地区】																
新城地区(N=449)	280	62.4	197	43.9	97	21.6	157	35.0	106	23.6	87	19.4	59	13.1	3	0.7
鳳来地区(N=164)	106	64.6	60	36.6	36	22.0	54	32.9	24	14.6	38	23.2	15	9.1	3	1.8
作手地区(N=44)	21	47.7	15	34.1	13	29.5	14	31.8	6	13.6	14	31.8	5	11.4	2	4.5

	不明・無回答	
	件数	%
【性別】		
男性(N=331)	11	3.3
女性(N=338)	21	6.2
【年齢】		
18～29(N=40)	2	5.0
30～39(N=44)	3	6.8
40～49(N=73)	2	2.7
50～59(N=79)	0	0.0
60～69(N=171)	5	2.9
70～79(N=142)	6	4.2
80歳以上(N=115)	14	12.2
【地区】		
新城地区(N=449)	22	4.9
鳳来地区(N=164)	7	4.3
作手地区(N=44)	3	6.8

問 1 7 新城市地域福祉計画をご存知でしょうか？(SA)

新城市地域福祉計画の認知度は「全く知らない」が最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」となっています。

性別では、男女とも「全く知らない」が最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」となっています。

年齢別では、18～69歳で「全く知らない」、70歳以上で「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」が最も多く、30～70歳で名前の認知度が上がっています。

地域別では、新城地区と鳳来地区では「全く知らない」、作手地区で「名前は聞いたことがあるが、内容を知らない」が最も高くなっています。

